

2001

東京 大学の概要



The University of Tokyo



学 年 暦 (平成13年)

平成13年 4月1日 (日)	学年始め
〃	春季休業 (~7日)
12日 (木)	入学式 (日本武道館)
7月11日 (水)	夏季休業 (~9月10日)
12月25日 (火)	冬季休業 (~1月7日)
平成14年 3月28日 (木)	卒業式 (大講堂)
29日 (金)	学位記授与式 (大講堂)
31日 (日)	学年終り

東京大学広報センター

東京大学の情報発信専用の施設として、東京大学と一般社会（国民）とのコミュニケーションを深め、より広範な情報交流を行うことにより、高等教育、学術研究等に対する一層の理解と協力を得ることを目的として、平成7年9月21日に龍岡門横にオープンした。なお、情報提供の概要としては、次のコーナーが準備されている。

1階	視聴覚コーナー	情報検索コーナー
2階	研究情報コーナー	大学情報コーナー

目 次

総 長	挨拶	2
	歴代総長	3
トピックス	トピックス	4
	トピックス・各賞受賞一覧	5
沿 革	沿 革	6
	沿革略図	8
組 織	役 職 員	10
	学部・学科・学科目数等	12
	機 構 図	13
	大学院研究科 専攻・講座数等	15
	附置研究所	16
	学内共同教育研究施設	18
	全国共同利用施設	19
	教職員数	19
入学・在籍・卒業後の状況等	学生・研究生・聴講生数	20
	学部学生・大学院学生の入学状況	22
	大学院学生の入学状況	23
	入学者選抜方法等の概要	24
	大学院入学者選抜方法の概要	25
	学部卒業生数	26
	大学院修了者数	26
	論文提出による博士学位取得者数	27
	学部卒業生の卒業後の状況	28
	大学院修了者の修了後の状況	29
	大学院における学生の交流状況	30
	附属学校の入学定員・在学者数	32
国際交流	国際交流協定締結状況	33
	外国へ留学している学生数	37
	外国人留学生数	38
	研究者交流状況	39
	研究者交流状況・国際交流会館	40
	発展途上国との学術交流・協力	41
研究体制	研究員等の受入状況	42
	寄付講座・寄付研究部門設置状況	43
	国有特許保有件数	44
附属病院診療科等		45
部局別蔵書数		46
財 政	平成12年度支出総額	47
	科学研究費補助金	48
	外部資金	48
キャンパス	施設等所在地及び土地・建物面積	49
	講堂等施設・学生関係施設等	52
	キャンパス計画の概要	53
	施設分布図	54
	本学への経路 本郷・駒場・柏	56
	本郷キャンパス建物配置図	57
	駒場キャンパス建物配置図	58
	柏キャンパス建物配置図	59
	白金キャンパス建物配置図	59
	中野キャンパス建物配置図	59



新世紀の劈頭、日本社会は経済の停滞や社会システムの機能不全によって沈滞しているように見える。そして社会全体の情緒的平衡感覚にかなり大きな揺らぎが見られることも事実である。また、教育や学力問題をめぐっては社会システムの沈滞と心理的に絡めて頻繁に議論され、そうした中で、国立大学はその設置形態の変更をめぐる議論によって少なからず動揺している。これが総長就任に際して私が直面した状況である。

当然のことながら、東京大学に対する期待が大きい反面、批判の声も極めて厳しいものがある。一方において、21世紀の社会の盛衰にとって高等教育機関の活用が決定的に重要であるという認識は着実に広がりつつある。その意味において高等教育機関としての大学が逆風にばかり曝されていると考えるのは誤りである。しかし同時に、大学においてもその見栄えや図体ではなく、その実力と「アウトプット」が厳しく問われるようになったことも事実である。これは企業やその他の組織に起こっていることと基本的に同じである。日本において大学をめぐる議論が入学試験や偏差値という入り口論に終始してきたが、その日本においてさえも各大学の研究上の「アウトプット」の実績が報道されるようになったことはこの変化の一例である。このことは大学の改革の主題が外観や組織作りに着目するものであってはならないということ、いわば「ハコモノ」作りにあるのではないということであろう。

東京大学にとって「アウトプット」の名の下に何を理解すべきかであるが、差し当たり二つのことが考えられる。第一は、研究重視型大学にふさわしい研究上の実績をあげ続けることである。これは研究費の獲得がますます競争的な形で行われるようになっていくという現実からしても必至の流れである。「東京大学 現状と課題3」が示しているように、これまでのところこの面での実績はかなりのものがある。しかし、ますます激しくなる競争の中で現状を維持するためにはより高い目標が求められることは明らかである。この先に科学技術研究の社会への移転という大きな社会的・経済的テーマが横たわっている。

第二は、学部教育の抜本的な見直しを中心にした教育体制の包括的な改革である。今後求められる改革はいわゆるカリキュラムの改革といったものに止まるのではなく、教育活動に関わる側の自己改革や人的資源の有効な活用を踏まえたものでなければならない。学生の側の見方は「東京大学 現状と課題3」にも示されているところであるが、「学力低下」問題への社会の関心といったものをも念頭に置いた有効性を持つものでなければならない。そして、有効な学部教育を欠いた研究重視型大学というものは現実にはあり得ないということを通念の了解とすることがここでの大前提となる。

この意味で派手な外観や「ハコモノ」に目を奪われることなく、研究重視型大学にふさわしい人的インフラを着実に整備して行くことが東京大学の課題となるはずである。

東京大学総長

佐々木 毅

名称	就任年月	氏名
	法理文3学部総理 明10. 4 加藤弘之	医学部総理 明10. 4 池田謙斎
東京大学	総理 明14. 7 // 19. 1 (事務取扱)	加藤弘之 外山正一
帝国大学	総長 // 19. 3 (事務取扱) // 19. 3 // 23. 5 // 26. 3 // 30. 11 // 31. 5 // 34. 6 // 38. 12 (兼) // 38. 12 (事務取扱) 大元. 8 // 2. 5 // 9. 9	外山正一 山邊洪弘 尾新 山池新一 川健次郎 井直吉 尾新二 山川健次郎 古塚直次 小野塚喜平 長與又寛 佐藤寛一 平賀澤寛祥 寺内原忠誠 南原一男 矢内藤一太郎 大河内健太郎 加藤坊野龍 加藤坊野龍 林向平森有吉連佐々木
東京帝国大学	昭3. 12 // 9. 12 (事務取扱) // 13. 11 (事務取扱) // 13. 12 (事務取扱) // 18. 2 // 18. 3 // 20. 12 // 26. 12 // 32. 12 // 38. 12 (事務取扱) // 43. 11 (事務取扱)	寛次郎 喜平次郎 又寛次郎 寛一三 忠誠司 一男 一太郎 健太郎 龍一 朗弘重 重彦毅
東京大学	// 44. 4 // 48. 4 // 52. 4 // 56. 4 // 60. 4 平元. 4 // 5. 4 // 9. 4 // 13. 4	太郎隆一 太郎巨人 彦毅

東京大学前史 (明治元年~同10年)

名称・就任年月・氏名	名称・就任年月・氏名
開成学校 頭取 明元. 9 柳川春三 //元. 9 川勝近江 //元. 12 内田恒次郎	医学校 頭取 明元. 6 前田信輔 //元. 10 緒方惟準 // 2. 1 石神良策
大学南校 南校 // 2. 7 大学大丞 加藤弘之 // 2. 9 町田久成	大学東校 大学大丞 // 3. 相良知安 // 4. 岩佐純中 // 4. 5 佐藤尚中
第一大学区 第一番中学 校長(学長) // 5. 2 辻新次 // 5. 10 柳本直太郎	東校 第一大学区 校長(学長) 医学校 // 5. 8 相良知安 // 5. 9 長谷川泰 // 6. 6 相良知安
開成学校 // 6. 5 伴正順 // 6. 12 畠山義成	東京医学校 // 7. 9 長與専斎 // 10. 1 池田謙斎
東京開成学校 綜理 // 10. 2 加藤弘之	

大学院情報理工学系研究科の設置

大学院情報理工学系研究科は、本学における情報科学技術に関する英知を結集し、21世紀に向けた情報理工学に関する深化・充実を図る先進的大学院教育・研究拠点を構築することを目的として2001年4月に設置された。研究科は、5専攻(コンピュータ科学、数理情報学、システム情報学、電子情報学、知能機械情報学)に併せて、産業界との連携強化を図る連携客員講座を2(戦略型IT、バイオ情報処理)設け、実社会で要請される視点を付与し、情報理工学の実用的側面を伸長させる。(定員 修士129名、博士50名)



学外施設で初めての卒業式

平成12年度卒業式が、平成13年3月28日午前、初めて学外施設(東京国際フォーラム・ホールA)において挙行された。また、式も初の試みとして、卒業生代表挨拶及び来賓(李基俊総長:大韓民国ソウル国立大学)の挨拶が加えられた。

SEXUAL HARASSMENT

セクシュアル・ハラスメント防止宣言
男女共同参画社会をめざして



性別平等の推進はすべての企業にとって利益になります
東京大学ハラスメント相談所 東京大学

東京大学ハラスメント相談所の開設

平成13年3月21日に東京大学ハラスメント相談所が開設された。相談所には本郷キャンパス相談室(安田講堂3階)と駒場キャンパス相談所(教養学部図書館4階411号室)が設けられ、本郷は同日、駒場は4月2日に開設された。



Lux Sophiae: 知の光

(世紀越え講演会・総長メッセージと赤門・大講堂ライトアップ)

20世紀から21世紀への移行となった平成12年12月31日夜から平成13年1月1日にかけて、大講堂での講演会(本学21人の教官による「動く東大」と題する研究発表)、新世紀を迎えての総長メッセージの発信、赤門・大講堂のライトアップが行われた。

利根川進 MIT 教授 連続講演会開催

12月4日～8日の5日間、利根川進マサチューセッツ工科大学学習と記憶センター長(1987年ノーベル生理学・医学賞受賞者)を本学に招き、本郷キャンパス(安田講堂及び医学部本館大講堂)、駒場キャンパス(数理科学研究棟大講義室)及び弥生キャンパス(弥生講堂一条ホール)において、4つのプログラム(①私の歩んだ道:分子生物学、免疫学、そして脳科学(教職員・学生のため)、②学習と記憶の脳科学(医学系教官・学生のため)、③学生諸君に期待するもの(学部学生のため)、④学習と記憶の脳科学(理科系の若手研究者・大学院生のため))により連続講演会を開催した。



運営諮問会議の開催

12月5日午前、本部庁舎5階の特別会議室において、初の運営諮問会議が開催された。出席者は、アンドルー・ゴードン(ハーバード大学ライシャワー研究所長)、遠山敦子(国立西洋美術館長)、利根川進(マサチューセッツ工科大学学習と記憶センター長)、吉川弘之(放送大学長、日本学術振興会会長、日本学術会議会長)各委員、大学側は、蓮實総長、青山、小林両副学長、大塚広報委員会委員長及び板橋事務局長であり、吉川議長のもと、総長からの諮問事項(「日本の大学における『学部』の意義」「大学における意思決定と外部意見」)等について、各委員からそれぞれの視点で意見が述べられた。



日中学長会議の開催

10月22日、東京国際フォーラムにおいて、日本と中国の大学において、20世紀におけるそれぞれの高等教育の経験を総括し、新しい世紀におけるグローバル化と情報化のもとで高等教育が進むべき道を展望するとともに、高等教育の分野における日中両国の協力を促進することを目的として、第1回の日中学長会議が開催され、日本側7大学(北海道大学、東北大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学)、中国側7大学(北京大学、復旦大学、上海交通大学、南京大学、浙江大学、西安交通大学、中国科学技術大学)が参加した。

AEARU (東アジア研究型大学協会) 学生キャンプの開催

蓮實総長が会長をつとめる東アジア研究型大学協会(AEARU)の活動の一環として、加盟の14大学70名の学生が参加した学生キャンプが8月4日～11日の8日間、国立オリンピック記念青少年総合センターを宿舎として実施された。キャンプは、学生自らが企画した様々なプログラムに参加し、特定のテーマについて討議・研究を行うとともに、交流を通して友好と国際親善を深めることを目的としているものである。

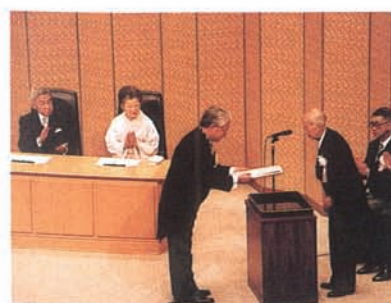


柏キャンパス竣工披露

既に4月1日から柏新キャンパスにおいて研究教育活動を行ってきた宇宙線研究所・物性研究所が、キャンパスのインフラ等の整備も終了したことに伴い、10月30日に竣工記念式典等を挙行了。式典では、文部省、千葉県、柏市及び学内関係者など約300名の出席者で盛大に行われた。

オープンキャンパス2000の開催

7月21日、本郷キャンパスにおいて高校生などの若い方々に本学の教育研究に接してもらうため、本学全体としては初の試みである「オープンキャンパス2000」が開催された。当日は、高校生等258名が(応募総数1002名)参加し、午前中は2名の教官による講演、午後は小グループに分かれてのキャンパス見学が行われた。



▲日本学士院賞を授与される佐藤次高教授

平成12年度 各賞受賞一覧

文化功労者 山根有三名誉教授(文学部) 日本美術史
 日本学士院賞・恩賜賞 佐藤次高教授(文学部) アラブ・イスラム史
 日本学士院賞 田丸謙二名誉教授(理学部) 化学反応学
 谷口維紹教授(医学部) 免疫学
 ウルフ賞 小柴昌俊名誉教授(理学部) ニュートリノ天文学
 人事院総裁賞 医学部附属病院及び医科学研究所被ばく患者看護チーム

明治	10. 4. 12	東京大学創設（東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し、法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を付属）	
	11. 12	文部省、東京大学に学位（学士号）の授与権を与える	
	12. 4	東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・薬士とする	
	13. 8	法理文の三学部に学士研究科を設置（大学院の前身）	
	14. 6	東京大学職制を制定（東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括）	
	14. 8	諮詢会を設置（評議会・学部教授会の前身）	
	17. 8	本部事務室及び法学部・文学部を神田錦町から本郷に移転	
	17. 10	東京大学副総理を置く	
	18. 9	理学部を神田錦町から本郷に移転	
	19. 3	帝国大学令公布 工部大学校を統合して帝国大学に改組（法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置）	
	19. 3	大学院規程を制定（攻究期間2年以内）	
	19. 4	分科大学諸学科の課程を制定（法・工・文・理は修業年限3年、医は4年）	
	20. 5	学位令公布（学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする）	
	20. 7	分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬士・工学士・文学士・理学士とする	
	21. 5	初めて博士号を授与	
	23. 6	農科大学を設置	
	26. 8	帝国大学令改正（評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置）	
	30. 6	帝国大学を東京帝国大学と改称	
	1916		
	大正	5. 4	伝染病研究所を設置
		8. 2	帝国大学令改正（分科大学を廃し学部を置く）本学に法・医・工・文・理・農の各学部のほか経済学部を新設
		9. 7	学位令改正（大学が授与権、博士は論文提出のみとする）
		10. 3	本学学位規則を制定（法学・医学・薬学・工学・文学・理学・農学・経済学の各博士）
		10. 4	学年を4月1日から翌年3月31日までとする
		10. 7	航空研究所を設置
		10. 11	東京天文台を設置
14. 7		大講堂落成	
14. 11		地震研究所を設置	
15. 8		本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000m ² を所有（農学部敷地と土地交換）	
1935			
昭和	10. 7	農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転（第一高等学校と敷地交換）	
	10. 11	外国人の学部入学に関する規程を設ける	
	14. 5	臨時附属医学専門部を設置	
	16. 10	大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布	
	16. 11	東洋文化研究所を設置	
	17. 3	第二工学部を設置	
	19. 1	南方自然科学研究所を設置	
	20. 1	放射線化学研究所を設置	
	20. 6	帝国大学処務規程を制定（事務局、学生部を設置）	
	21. 3	理工学研究所を設置（航空研究所を改組）	
	21. 8	社会科学研究所を設置	
	22. 3	教育基本法、学校教育法公布（大学令等を廃止）	
	22. 10	東京帝国大学を東京大学と改称（帝国大学令等を改正）	
	24. 5	第二工学部学生募集を停止	
	24. 5	国立学校設置法公布 新制東京大学創設（教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置）、新聞研究所・生産技術研究所を新設	
	24. 10	学部通則一部改正（修業年限4年、前期2年は教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は4年）	
	25. 3	史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる	
	26. 4	教育学部附属中学校、高等学校を設置（東京高等学校を廃止）	
	28. 3	大学院学制（新制）を制定 東京大学大学院設置（人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置）	
	28. 4	新制大学院発足（学位規則公布）（新制度の学位は博士・修士の2種）	
	28. 8	応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置	
	29. 9	「国立大学の講座に関する省令」を制定	
	30. 7	原子核研究所を設置	
	31. 10	大学設置基準を制定	
	32. 4	物性研究所を設置	
	32. 4	東京大学学位規則を制定	
	33. 4	薬学部を設置	
	33. 4	航空研究所を設置（理工学研究所を廃止）	
	34. 4	事務局に部制を実施	
	35. 5	東京大学事務局組織規程を制定	
35. 12	事務局営繕課を改組し施設部を設置		
37. 3	生産技術研究所を六本木に移転		
37. 4	海洋研究所を設置		
38. 4	大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置		
39. 2	東京大学名誉教授称号授与規則を制定		

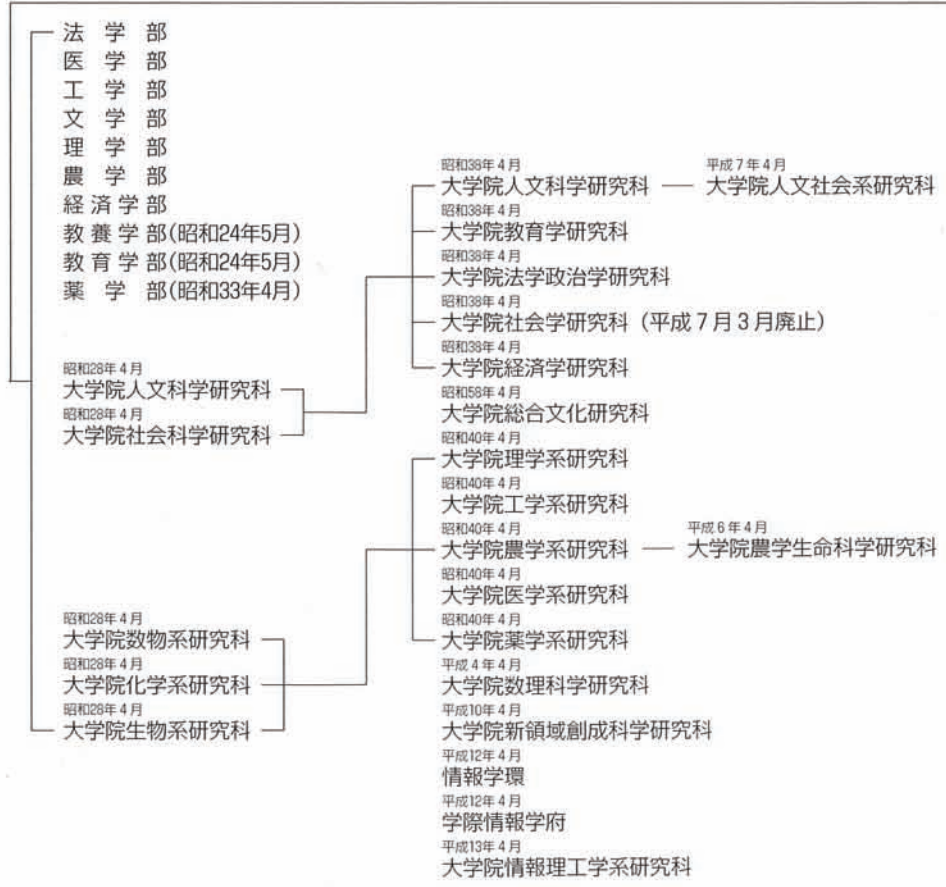
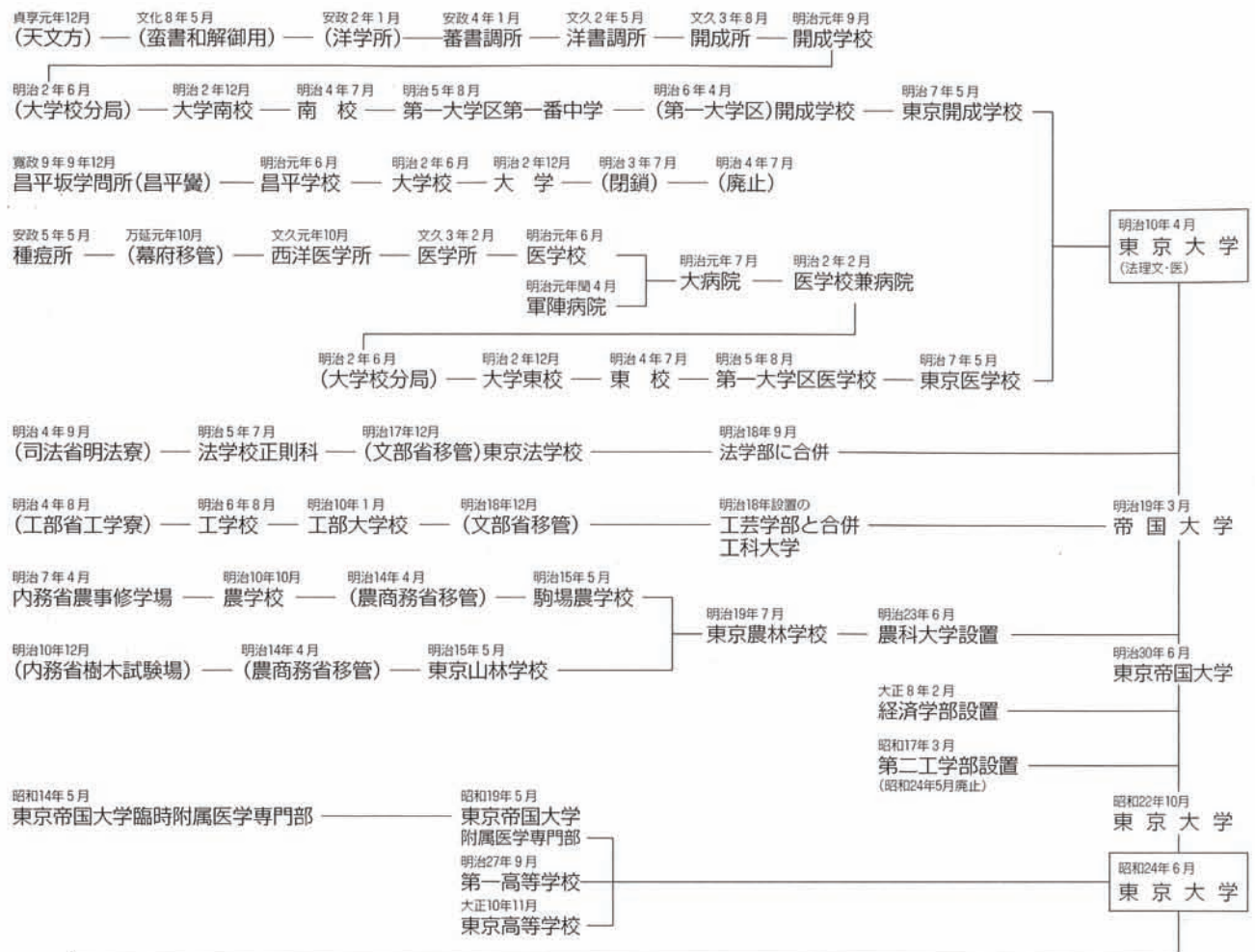
- 39. 4 宇宙航空研究所を設置（航空研究所を廃止）
- 40. 4 大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
- 41. 4 総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
- 42. 6 医科学研究所を設置（伝染病研究所を廃止）
- 42. 6 低温センターを設置
- 43. 1 医学部学生研修医問題でストライキ実施（東大紛争の発端）
- 43. 3 紛争のため大講堂での統一卒業式を中止
- 45. 4 アイソトープ総合センターを設置
- 47. 5 原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
- 50. 4 環境安全センターを設置
- 51. 5 宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
- 52. 4 創立百年記念式典を挙行
- 54. 9 本部庁舎が竣工
- 56. 4 宇宙航空研究所を廃止（大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換）
- 58. 4 大学院総合文化研究科を設置
- 58. 4 文献情報センターを設置（情報図書館学研究センターの転換）
- 58. 4 遺伝子実験施設を設置
- 60. 4 留学生教育センターを設置
- 61. 4 文献情報センターを廃止（大学共同利用機関、学術情報センターへ転換）
- 61. 7 山上会館が竣工
- 62. 5 先端科学技術研究センターを設置
- 63. 6 東京天文台を廃止（大学共同利用機関、国立天文台へ転換）

1989

平成

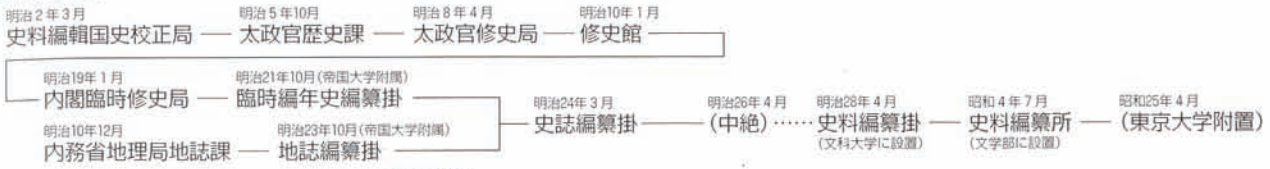
- 元. 1 御殿下記念館が竣工
- 2. 6 留学生センターを設置（留学生教育センターの転換）
- 3. 3 大講堂での卒業式を再開
- 3. 4 気候システム研究センターを設置
- 3. 4 大学院の重点化開始
- 4. 4 大学院数理科学研究科を設置
- 4. 4 人工物工学研究センターを設置
- 4. 4 新聞研究所を社会情報研究所に改組
- 4. 4 教養学部・数理科学研究科事務部の設置
- 5. 4 副学長を設置
- 5. 4 環境安全センターを環境安全研究センターに改組
- 5. 4 応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
- 5. 4 生物生産工学研究センターを設置
- 6. 4 農学系研究科を農学生命科学研究科と改称
- 6. 6 素粒子物理国際研究センターを設置
- 6. 6 地震研究所を全国共同利用研究所に改組
- 7. 4 人文科学研究科を人文社会系研究科に名称変更・改組し、社会学研究科を廃止
- 7. 4 アジア生物資源環境研究センターを設置
- 8. 5 総合研究資料館を総合研究博物館に改組
- 8. 5 大学総合教育研究センターを設置
- 8. 5 国際・産学共同研究センターを設置
- 8. 5 大規模集積システム設計教育研究センターを設置
- 8. 5 事務局・学生部を一元化（研究協力部設置、庶務部を総務部と改称）
- 8. 5 教養学部等事務部の設置
- 9. 3 原子核研究所を廃止（大学共同利用機関、高エネルギー加速器研究機構へ転換）
- 9. 4 大学院の重点化完了
- 10. 4 大学院新領域創成科学研究科を設置
- 10. 4 駒場オープンラボラトリーを設置
- 10. 4 空間情報科学研究センターを設置
- 11. 4 先端経済工学研究センターを設置
- 11. 4 高温プラズマ研究センターを設置
- 11. 4 教育用計算機センター・大型計算機センターを情報基盤センターに改組
- 11. 4 工学系研究科等事務部の設置
- 11. 4 農学系事務部の設置
- 12. 4 情報学環を設置
- 12. 4 学際情報学府を設置
- 12. 4 医学教育国際協力研究センターを設置
- 12. 4 宇宙線研究所、物性研究所を柏に移転
- 12. 4 生産技術研究所を駒場第二キャンパスに移転（一部移転）
- 13. 3 東京国際フォーラムで卒業式を挙行
- 13. 3 医学部附属病院分院を廃止（医学部附属病院へ統合）
- 13. 4 大学院情報理工学系研究科を設置
- 13. 4 気候システム研究センターを設置（時限による転換）
- 13. 4 生産技術研究所の駒場第二キャンパスへの移転完了
- 13. 4 柏地区事務部を設置

学部・大学院沿革

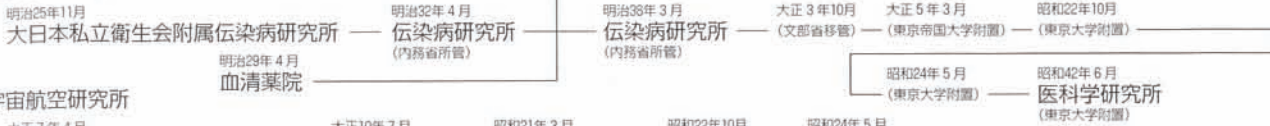


各研究所等沿革

史料編さん所



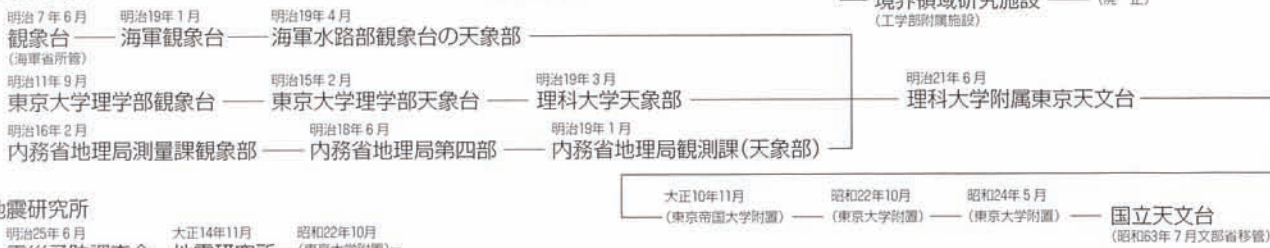
医学研究所



宇宙航空研究所



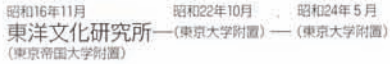
東京天文台



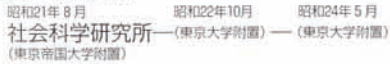
地震研究所



東洋文化研究所



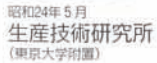
社会科学研究所



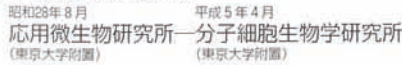
社会情報研究所



生産技術研究所



分子細胞生物学研究所



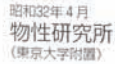
宇宙線研究所



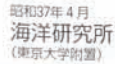
原子核研究所



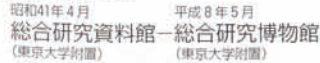
物性研究所



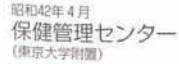
海洋研究所



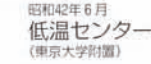
総合研究博物館



保健管理センター



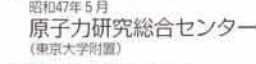
低温センター



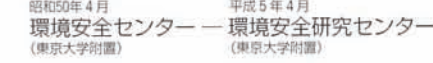
アイソトープ総合センター



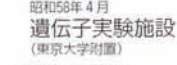
原子力研究総合センター



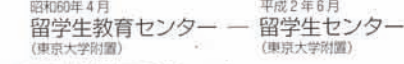
環境安全研究センター



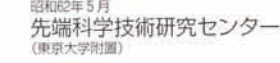
遺伝子実験施設



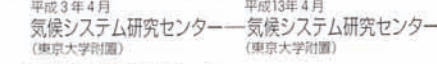
留学生センター



先端科学技術研究センター



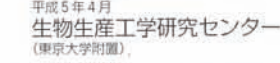
気候システム研究センター



人工物工学研究センター



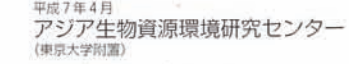
生物生産工学研究センター



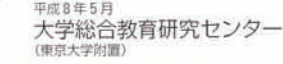
素粒子物理国際研究センター



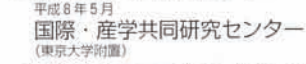
アジア生物資源環境研究センター



大学総合教育研究センター



国際・産学共同研究センター



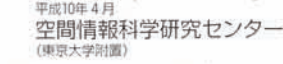
大規模集積システム設計教育研究センター



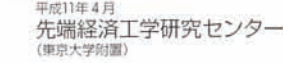
駒場オープンラボラトリー



空間情報科学研究センター



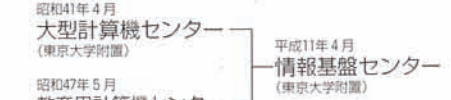
先端経済工学研究センター



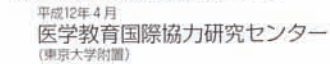
高温プラズマ研究センター



情報基盤センター



医学教育国際協力研究センター



総長	佐々木 毅
総長室	
副学長	小間 篤
副学長	宮島 洋
総長特別補佐	廣渡 清吾
事務局	
事務局長	坂本 幸一
企画調整官	及川 雅勝
総務部	
総務部長	菊池 俊昭
総務課長	吉井 一雄
人事課長	日向野 隆司
学務課長	矢野 由美
経理部	
経理部長	菅原 秀章
主計課長	箱田 規雄
経理課長	煙山 和範
契約課長	古屋 匡
管財課長	北岡 憲
情報処理課長	伊藤 則男
施設部	
施設部長	柳澤 昌俊
企画課長	塩野 寛
整備計画課長	西野尾 清司
建築課長	加藤 公嗣
機械設備課長	田川 次郎
電気・通信設備課長	山岸 大紘
学生部	
学生部長	鳥飼 繁
学生課長	日野 静雄
厚生課長	中道 公壽
入試課長	及川 正二
研究協力部	
研究協力部長	呉 茂
研究協力課長	井深 順二
国際交流課長	西堀 わか子
留学生課長	霜田 浩二
附属図書館	
図書館長	落合 卓四郎
事務部長	田村 潤二
総務課長	山下 洋一
情報管理課長	木下 伸二
情報サービス課長	森 生也
学部・大学院・同附属施設	
大学院法学政治学研究科・法学部	
法学政治学研究科長・法学部長	渡邊 浩
比較法政国際センター長	//
ビジネスローセンター長	中山 信弘
外国法文献センター長	渡邊 浩
近代日本法政史料センター長	//
法学部・法学政治学研究科事務長	小泉 陸一
大学院医学系研究科・医学部	
医学系研究科長・医学部長	桐野 高明
動物実験施設長	野本 明男
看護学校長	中原 一彦
助産婦学校長	堤 治男
医学部・医学系研究科事務長	小林 邦男
附属病院長	加藤 進昌
事務部長	斉藤 敏
総務課長	北村 信
管理課長	城ノ上 義文
医事課長	三枝 広人
医療サービス課長	池田 幸男

大学院工学系研究科・工学部	
工学系研究科長・工学部長	小宮山 宏
原子力工学研究施設長	//
水環境制御研究センター長	大垣 眞一郎
量子相エレクトロニクス研究センター長	五神 真
総合試験所長	小宮山 宏
工学系研究科等事務部長	飯塚 正人
総務課長	関 禎一
教務課長	坂井 伍一
経理課長	田中 新太郎
学術協力課長	佐々木 勉
大学院人文社会系研究科・文学部	
人文社会系研究科長・文学部長	佐藤 慎一
文化交流研究施設長	//
北海文化研究常呂実習施設長	//
文学部・人文社会系研究科事務長	風間 勝昭
大学院理学系研究科・理学部	
理学系研究科長・理学部長	佐藤 勝彦
原子核科学研究センター長	酒井 英行
臨海実験所長	森 澤正
植物園長	邑田 仁一
スペクトル化学研究センター長	奈良坂 紘一
地殻化学実験施設長	長尾 敬介
天文学教育研究センター長	吉井 一夫
ビッグバン宇宙国際研究センター長	牧島 一夫
理学系研究科等事務部長	植田 榮司
大学院農学生命科学研究科・農学部	
農学生命科学研究科長・農学部長	林 良博
農場長	坂 齊
演習林長	鈴木 和夫
牧場長	澤崎 徹
家畜病院長	小野 憲一郎
水産実験所長	伏谷 伸宏
緑地植物実験所長	長戸 康郎
農学系事務部長	三澤 昭博
総務課長	花 保夫
経理課長	鈴木 勝己
学術国際課長	笹川 優
大学院経済学研究科・経済学部	
経済学研究科長・経済学部長	堀内 昭義
日本経済国際共同研究センター長	三輪 芳朗
経済学部・経済学研究科事務長	鈴木 昭美
大学院総合文化研究科・教養学部	
総合文化研究科長・教養学部長	古田 元夫
アメリカ太平洋地域研究センター長	油井 大三郎
教養学部等事務部長	有岡 雅明
総務課長	白岡 幹郎
経理課長	宮川 雅雄
教務課長	西 顯一
学生課長	菊池 力
図書課長	竜 堅紀直
大学院教育学研究科・教育学部	
教育学研究科長・教育学部長	藤田 英典
学校臨床総合教育研究センター長	佐藤 一子
中等教育学校長	三浦 逸郎
教育学部・教育学研究科事務長	福 忠弘
大学院薬学系研究科・薬学部	
薬学系研究科長・薬学部長	桐野 豊
薬用植物園長	//
薬学部・薬学系研究科事務長	石川 薫
大学院数理学研究科	
数理学研究科長	岡本 和夫
大学院新領域創成科学研究科	
新領域創成科学研究科長	河野 通方
大学院情報学環	
大学院情報学環長	濱田 純一

大学院学際情報学府	
大学院学際情報学府長	濱田 純一
大学院情報理工学系研究科	
情報理工学系研究科長	田中英彦
附属研究所・同附属施設	
医科学研究所	
医科学研究所長	新井 賢一
実験動物研究施設長	甲斐 知恵子
奄美病害動物研究施設長	//
遺伝子解析施設長	齋藤 泉
ヒトゲノム解析センター長	中村 祐輔
ヒト疾患モデル研究センター長	新井 賢一
先端医療研究センター長	浅野 茂隆
病院長	//
事務部長	高橋 良了
管理課長	鈴木 昌良
経理課長	小川 勝美
地震研究所	
地震研究所長	山下 輝夫
地震予知研究推進センター長	加藤 照之
地震地殻変動観測センター長	金沢 敏彦
地震予知情報センター長	阿部 勝征
火山噴火予知研究推進センター長	渡辺 秀文
海半球観測研究センター長	歌田 久司
八ヶ岳地球電磁気観測所長	//
江ノ島津波観測所長	都司 嘉宣
事務長	高橋 忠世
東洋文化研究所	
東洋文化研究所長	原 洋之介
東洋学研究情報センター長	//
事務長	柿沼 肇
社会科学研究所	
社会科学研究所長	仁田 道夫
日本社会研究情報センター長	//
事務長	佐藤 國雄
社会情報研究所	
社会情報研究所長	廣井 脩
情報メディア研究資料センター長	杉山 光信
事務長	巻 洵
生産技術研究所	
生産技術研究所長	坂内 正夫
千葉実験所長	虫 明 功
計測技術開発センター長	渡 邊 正
概念情報工学研究センター長	喜連川 優
材料界面マイクロ工学研究センター長	香 川 豊
海中工学研究センター長	浦 環
マイクロメカトロニクス国際研究センター長	藤田 博之
都市基盤安全工学国際研究センター長	魚本 健人
事務部長	柳 橋 恒久
総務課長	菊池 三義
経理課長	真 取 秀 明
史料編さん所	
史料編さん所長	加藤 友 康
画像史料解析センター長	黒田 日出男
事務長	高橋 浩
分子細胞生物学研究所	
分子細胞生物学研究所長	鶴 尾 隆
細胞機能情報研究センター長	豊 島 近
事務長	渡 邊 隆 夫
宇宙線研究所	
宇宙線研究所長	吉 村 太 彦
乗鞍観測所長	福 島 正 己
明野観測所長	手 嶋 政 廣
神岡宇宙素粒子研究施設長	戸 塚 洋 二
宇宙ニュートリノ観測情報総合センター長	梶 田 隆 章

物性研究所	
物性研究所長	福 山 秀 敏
軌道放射物性研究施設長	柿 崎 明 人
中性子散乱研究施設長	藤 井 保 彦
物質設計評価施設長	上 田 寛
海洋研究所	
海洋研究所長	小 池 勲
研究船淡青丸船長	稲 葉 不二夫
研究船白鳳丸船長	並 波 清
大槌臨海研究センター長	宮 崎 信 之
海洋科学国際共同研究センター長	寺 崎 誠 介
海洋環境研究センター長	平 啓 介
事務部長	小 林 銀一郎
総務課長	千 葉 正 國
経理課長	田 中 義

学内共同教育研究施設等

総合研究博物館長	高 橋 進
低温センター長	川 島 隆 幸
アイソトープ総合センター長	唐 木 英 明
原子力研究総合センター長	近 藤 駿 介
事務長	大 日 方 鐵 機
環境安全研究センター長	幸 田 清一郎
遺伝子実験施設長	山 本 正 幸
留学生センター長	小 島 孝 之
先端科学技術研究センター長	南 谷 崇 士
事務長	前 田 高 士
人工物工学研究センター長	新 井 民 夫
生物生産工学研究センター長	大 森 俊 雄
アジア生物資源環境研究センター長	飯 山 賢 治
大学総合教育研究センター長	金 子 元 久
国際・産学共同研究センター長	山 本 良 一
駒場オープンラボラトリー長	岡 部 洋 一
空間情報科学研究センター長	岡 部 篤 行
先端経済工学研究センター長	児 玉 文 雄
高温プラズマ研究センター長	桂 井 誠
医学教育国際協力研究センター長	加 我 君 孝
保健管理センター所長	豊 岡 照 彦
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長	小宮山 宏

全国共同利用施設

情報基盤センター長	岡 部 洋 一
事務長	關 正 敬
気候システム研究センター長	住 明 正
素粒子物理国際研究センター長	駒 宮 幸 男
大規模集積システム設計教育研究センター長	浅 田 邦 博

柏地区事務部

事務部長	木 村 憲
企画課長	羽 田 勇 雄
庶務課長	覺 張 邦 夫
経理課長	安 田 道 義
学務課長	三 浦 充

(平成13年7月1日現在)

学部	学科等数	学科等名	学科目数	学部附属施設
教養学部 (前期課程)			6	
法学部	3	第一類(私法コース) 第二類(公法コース) 第三類(政治コース)	5	外国法文献センター 近代日本法政史料センター
医学部	2	医学科 健康科学・看護学科	27	看護学校 助産婦学校 動物実験施設 附属病院
工学部	17	土木工学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 産業機械工学科 機械情報工学科 航空宇宙工学科 電気工学科 電子情報工学科 電子工学科 物理工学科 計数工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科 システム創成学科	27	総合試験所
文学部	4	思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科	25	
理学部	9	数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科 化学科 生物化学科 生物学科 地学科	10	
農学部	5	応用生命科学課程 生物環境科学課程 生物生産科学課程 地域経済・資源科学課程 獣医学課程	19	
経済学部	2	経済学科 経営学科	8	
教養学部 (後期課程)	6	超域文化科学科 地域文化研究学科 総合社会科学科 基礎科学科 広域科学科 生命・認知科学科	6	
教育学部	1	総合教育科学科	6	附属中等教育学校
薬学部	1	薬学科	3	
計	50		142	

※寄付講座は別掲とする。

(平成13年度)

研究科・学府	専攻数	専攻名	講座数等	研究科附属施設
人文社会系研究科	6	基礎文化研究 日本文化研究 アジア文化研究 欧米系文化研究 社会文化研究 文化資源学研究	大27 ★7	文化交流研究施設 北海文化研究常呂実習施設
教育学研究科	1	総合教育科学	大6	学校臨床総合教育研究センター
法学政治学研究科	4	公法 民刑事法 基礎法学 政治	大20 ★4	比較法政国際センター ビジネスローセンター
経済学研究科	4	経済理論 現代経済 企業・市場 経済史	大12 ★8	日本経済国際共同研究センター
総合文化研究科	5	言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 広域科学	大34 ★6	アメリカ太平洋地域研究センター
理学系研究科	6	物理学 天文学 地球惑星科学 化学 生物化学 生物科学	大25 ★14	原子核科学研究センター 臨海実験所、植物園 スペクトル化学研究センター 地殻化学実験施設 天文学教育研究センター ビッグバン宇宙国際研究センター
工学系研究科	20	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工学 精密機械工学 環境海洋工学 航空宇宙工学 電気工学 電子工学 物理工学 システム量子工学 地球システム工学 金属工学 材料学 応用化学 化学システム工学 化学生命工学 超伝導工学 先端学際工学	大68 ★30	原子力工学研究施設 水環境制御研究センター 量子相エレクトロニクス 研究センター
農学生命科学研究科	12	生産・環境生物学 応用生命化学 森林科学 水圏生物科学 農業・資源経済学 生物・環境工学 生物材料科学 応用生命工学 応用動物科学 農学国際 水圏システム学 獣医学	大32 ★10	農場 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
医学系研究科	12	分子細胞生物学 機能生物学 病因・病理学 生体物理医学 脳神経医学 社会医学 内科学 生殖・発達・加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国際保健学 医科学	大27 ★6	動物実験施設
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	大5 ★4	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	大6	
新領域創成科学研究科	6	物質系 先端エネルギー工学 基盤情報学 複雑理工学 先端生命科学 環境学	大18 ★6	
情報理工学系研究科	5	コンピュータ科学 数理情報学 システム情報学 電子情報学 知能機械情報学	大11 ★7	
学際情報学府	1	学際情報学	5学域	
計	86		大291 ★102 5学域	

※寄付講座は別掲とする。
★は、協力講座等を外数で示す。

(平成13年度)

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	感染・免疫 癌・細胞増殖 基礎医科学 ★ゲノム情報応用診断 ★幹細胞シグナル分子制御 ★細胞プロセッシング ★造血因子探索	3 3 ★4	実験動物研究施設 奄美病害動物研究施設 遺伝子解析施設 ヒトゲノム解析センター ヒト疾患モデル研究センター 先端医療研究センター 附属病院
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 4	地震予知研究推進センター 地震地殻変動観測センター 地震予知情報センター 火山噴火予知研究推進センター 海半球観測研究センター 八ヶ岳地球電磁気観測所 江ノ島津波観測所
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 4	東洋学研究情報センター
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会	4 4	日本社会研究情報センター
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 3	情報メディア研究資料センター
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	物質・生命 情報・システム 人間・社会 ※高次協調モデリング ★複合精密加工システム	4 3 ★1	千葉実験所 計測技術開発センター 概念情報工学研究センター 材料界面マイクロ工学研究センター 海中工学研究センター マイクロメカトロニクス国際研究センター 都市基盤安全工学国際研究センター

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 5	画像史料解析センター
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	分子情報・制御 分子機能・形成 分子構造・創生	3 3	細胞機能情報研究センター
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュオン中間子測定 宇宙線学 超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験	6	乗鞍観測所 明野観測所 神岡宇宙素粒子研究施設 宇宙ニュートリノ 観測情報融合センター
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	新物質科学 物性理論 先端領域 極限環境物性 先端分光	5 5	軌道放射物性研究施設 中性子散乱研究施設 物質設計評価施設
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理学 海洋化学 海洋底科学 海洋生態系動態 海洋生命科学 海洋生物資源	6 6	研究船淡青丸 研究船白鳳丸 大槌臨海研究センター 海洋科学国際共同研究センター 海洋環境研究センター
計			47 40 ★5	

※「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。

(平成13年度)

色数字は、大研究部門を内数で、同★印は、寄附研究部門を外数でそれぞれ示す。

学内共同教育研究施設

教育研究施設	設置目的
総合研究博物館	学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するために必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換え DNA 実験に関する研究、教育並びに組換え DNA 実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
先端経済工学研究センター	先端経済工学に関する教育研究を行う。
高温プラズマ研究センター	高温プラズマに関する教育研究を行う。
医学教育国際協力研究センター	医学教育国際協力に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

(平成13年度)

全国共同利用施設

教育研究施設	設置目的
情報基盤センター	研究、教育等に係わる情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他必要な専門的業務を行う。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。
大規模集積システム設計教育研究センター	大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究、情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成13年度)

教職員数

総長	1		
副学長	〈2〉		
教授	1,387		
助教授	1,250		
講師	140	事務系職員	1,489
助手	1,301	技術系職員	960
教諭・養護教諭	43	医療系職員	1,085
小計	4,122	小計	3,534
総計			7,656

※ 〈 〉内数字は併任

(平成13年度)

女性教職員数		外国人教員数				
		教授	助教授	講師	助手	計
教授	35		1			1
助教授	46		1			1
講師	26	2	5	2		9
助手	202		10	2		12
教諭・養護教諭	19			1		1
事務系職員	570	6	8	2		16
技術系職員	196	2	3			5
医療系職員	977		1			1
			2			2
		1	1			2
				1		1
計	2,071	11	32	8	0	51

学 部

課程	学部	学部学生		学部研究生		学部聴講生		計	
前期課程	教養	7,109	1,251					7,109	1,251
		94	44					94	44
	法	1,718	292			13	2	1,731	294
		5	3					5	3
	医	519	125	102	47			621	172
	工	2,112	153	25	3	7	2	2,144	158
		62	9	6	1			68	10
	文	943	271	14	7			957	278
		1						1	
	理	712	67			11	2	723	69
	10						10		
農	736	189	11	4			747	193	
	1	1					1	1	
經濟	856	110			5		861	110	
	15	7					15	7	
教養	454	130	14	6	21	11	489	147	
	5	5					5	5	
教育	218	79	16	7			234	86	
			1	1			1	1	
薬	172	48	5	1	3	2	180	51	
計		15,549	2,715	187	75	60	19	15,796	2,809
		193	69	7	2			200	71

大学院

研究科・学府	大学院学生				大学院研究生		計	
	修士		博士					
人文社会系	396	156	572	245	117	45	1,085	446
	50	30	85	55	93	33	228	118
教育学	109	53	147	80	52	33	308	166
	13	9	21	13	33	22	67	44
法学政治学	173	53	87	26	27	8	287	87
	20	7	13	3	27	8	60	18
経済学	131	21	169	40	15	4	315	65
	12	4	19	8	8	2	39	14
総合文化	513	188	821	377	95	44	1,429	609
	48	28	125	76	61	34	234	138
理学系	787	170	746	125	51	10	1,584	305
	19	7	37	12	16	4	72	23
工学系	1,681	162	1,116	153	106	19	2,903	334
	175	41	335	69	83	13	593	123
農学生命科学	670	232	665	187	61	32	1,396	451
	41	19	133	52	21	11	195	82
医学系	162	92	879	288	81	35	1,122	415
	22	12	99	57	32	18	153	87
薬学系	179	55	151	33	18	4	348	92
	6	3	10	4	7	1	23	8
数理科学	93	8	87	5	23	1	203	14
	8	3	8	1	1	0	17	4
新領域創成科学	695	151	118	23	25	9	838	183
	40	11	11	2	16	7	67	20
情報理工学系	154	5	45	2	13	3	212	10
	10	1	11	2	13	3	34	6
学際情報	102	44					102	44
	10	6					10	6
計	5,845	1,390	5,603	1,584	684	247	12,132	3,221
	474	181	907	354	411	156	1,792	691

(平成13年5月1日現在)

研究所研究生

研究所	研究所研究生		計	
医科学研究所	42	7	42	7
	5	1	5	1
地震研究所	2		2	
	1		1	
社会情報研究所	96	29	96	29
生産技術研究所	17	4	17	4
	12	2	12	2
分子細胞生物学研究所	5		5	
物性研究所	2		2	
	1		1	
海洋研究所	8	1	8	1
	1	1	1	1
先端科学技術研究センター	6	4	6	4
計	178	45	178	45
	20	4	20	4

	学 生		研 究 生		聴 講 生		総 計	
合 計	26,997	5,689	1,049	531	60	19	28,103	6,075
	1,574	604	438	162			2,012	766

※本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成13年5月1日現在)

学部

科 類	募集人員	志望者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者数					入学者総数
						第1種	第2種	国費外国人留学生	政府派遣留学生	日韓共同理工系学部留学生	
文科一類	605	2,855	1,909	606	604	2	6	3			615
文科二類	365	1,715	1,160	366	366	3	1	3			373
文科三類	495	2,258	1,567	496	494	2	4	7			507
理科一類	1,147	5,208	3,150	1,156	1,147	5	4	15	1	5	1,177
理科二類	551	2,670	1,984	558	552	2	2				556
理科三類	90	560	357	90	90						90
合 計	3,253	15,266	10,127	3,272	3,253	14	17	28	1	5	3,318

〈備 考〉

(平成13年4月1日現在)

- 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」、及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。
- 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
 - 第1種 外国人であって日本の永住許可を得ていない者
 - 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

修士課程

研究科・学府	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	192 《約5》	168	462	630 《32》51	99	68	167 《9》12
教育学	42	37	118	155 5	23	27	50 1
法学政治学	143 《約40》	156	314	470 《52》75	42	31	73 《25》28
経済学	108	48	159	207 15	28	30	58 5
総合文化	250 《約20》	191	879	1,070 《90》90	93	119	212 《13》13
理学系	418	254	583	837 0	205	162	367 0
工学系	542	715	660	1,375 6	520	223	743 1
農学生命科学 農学	291 《若干名》	217	320	537 《2》4	172	149	321 《0》2
医学系 保健学	46	32	82	114 44	24	32	56 13
医学系 医科学	20	0	86	86 7	0	18	18 0
薬学系	81 《8》	89	62	151 0	74	13	87 0
数理科学	53	53	80	133 6	32	9	41 0
新領域創成科学	287	374	851	1,225 15	173	181	354 7
情報理工学系	129	172	78	250 0	123	31	154 0
学際情報	37	42	125	167 34	17	33	50 14
計	2,639	2,548	4,859	7,407 《176》352	1,625	1,126	2,751 《47》96

(平成13年5月1日現在)

博士課程

研究科	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	104	142	59	201 16	109	12	121 1
教 育 学	27	47	6	53 4	35	0	35 3
法学政治学	60	21	10	31 3	20	2	22 0
経 済 学	54	30	28	58 6	30	2	32 1
総合文化	165 《約14》	171	170	341 《41》41	132	38	170 《7》7
理 学 系	215 《若干名》	174	41	215 《2》2	171	27	198 《2》2
工 学 系	294 《若干名》	191	96	287 《2》11	169	61	230 《2》4
農学生命科学 農 学	137 《若干名》	108	44	152 《2》5	106	38	144 《2》5
	獣医学 《若干名》	13	15	32 《2》3	15	11	26 《0》1
医学系 医 学	192	83	162	245 142	76	130	206 126
	保健学	21	31	44 5	26	4	30 1
薬 学 系	36 《4》	45	20	65 0	37	10	47 0
数 理 科 学	32	22	4	26 2	18	2	20 1
新領域創成科学	127 《約2》	116	65	(4)181 (3)13	96	22	(4)118 (1)7
情報理工学系	50	58	25	83 0	35	10	45 0
計	1,527	1,254	760	(4)2,014 (52)253	1,075	369	(4)1,444 (14)159

《備 考》

(平成13年5月1日現在)

1. 農学生命科学研究科の「獣医学」は獣医学専攻を示し、「農学」はそれ以外の全専攻を示す。
2. 医学系研究科の「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示し、「医学」はそれ以外の全専攻を示す。
3. ()内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
4. < >は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
5. 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。

1. 平成14年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」（前期日程・後期日程）により、第2次学力試験を実施する。試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成14年2月25日(月)・26日(火)・27日(水)
後期日程	平成14年3月13日(水)・14日(木)

2. 募集人員

平成14年度において、教養学部に入学者を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。

文科一類	605人	前期日程	544人	後期日程	61人
文科二類	365人	前期日程	327人	後期日程	38人
文科三類	495人	前期日程	441人	後期日程	54人
理科一類	1,147人	前期日程	1,025人	後期日程	122人
理科二類	551人	前期日程	492人	後期日程	59人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,253人	前期日程	2,909人	後期日程	344人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成14年1月28日(月)～平成14年2月6日(水)

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（大学入試センター試験及び第2次学力試験）、調査書及び健康診断による。

ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程（教養学部）での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類：法学部	理科一類：工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類：経済学部	理科二類：農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
文科三類：文学部・教養学部	理科三類：医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。

研究科・学府	課程	出願時期	筆記及び口述試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選抜の有無
				筆記	論文又は口述		
人文社会系	修士	11月中旬	1月下旬及び2月中旬	○	○	○	○
	博士	12月中旬	2月上旬	-	○	△	○
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月中旬及び下旬	○	○	△	○
法学政治学	修士	7月後半	9月上旬及び10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	-	○	△	-
経済学	修士	8月下旬	9月中旬及び下旬	○	○	△	○
	博士	1月下旬	3月上旬	-	○	△	-
総合文化	修士	11月中旬(7月中旬)	1月中旬及び2月中旬 (8月下旬及び9月上旬)	○	○	○	○
	博士	1月上旬	2月中旬	-	○	○	○
理学系	修士	7月中旬	8月下旬～9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月上旬～中旬	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	△	○
	博士	7月下旬	9月上旬及び2月中旬 又は2月下旬	○	○	○	○
農学生命科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	○	○
	博士	2月上旬(7月下旬)	2月下旬～3月上旬 (8月下旬及び9月上旬)	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	△	-
	博士	7月下旬(1月上旬)	8月下旬及び9月上旬 (2月上旬)	○	○	△	○
薬学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	○	○
	博士	7月中旬	9月中旬及び2月中旬	○	○	○	○
数理科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	2月上旬	○	○	△	○
新領域創成科学	修士	6月中旬及び7月下旬	8月中旬～9月上旬	○	○	○	○
	博士	7月中旬及び12月中旬	8月中旬～9月上旬 2月上旬～2月中旬	○	○	○	○
情報理工学系	修士	4月上旬	4月中旬	○	○	△	-
	博士	4月上旬	4月中旬	○	○	△	-
学際情報	修士	8月中旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	△	-

(備考)

(平成13年度入学者)

- 総合文化研究科の()書きは、広域科学専攻を示す。
- 農学生命科学研究科の()書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を示す。
- 医学系研究科博士課程の()書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
- 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。
- 情報理工学系研究科は平成13年4月に設置された。
- 社会人特別選抜欄の○については、一部の専攻又は専門分野において実施している研究科等も含む。
- 社会人特別選抜欄の△については、特別選抜は実施していないが、社会人を受入れている。

学部卒業生数

学士（旧制）	
法学士	29,148
法律学士	58
医学士	7,258
製薬士	34
薬学士	1,290
工学士	18,398
文学士	11,126
理学士	4,626
農学士	7,438
農芸化学士	12
林学士	517
獣医学士	268
水産学士	57
経済学士	11,201
准医学士	6
司法省法学校卒業生	4
工部大学校卒業生	9
農科大学卒業生	3
計	91,453

学士（新制）		
専攻分野	平成12年度	累計
法学	601	30,202
医学	106	4,628
保健衛生学	43	1,451
工学	962	36,539
文学	375	14,060
理学	313	10,838
農学	252	10,129
獣医学	33	340
経済学	360	16,598
教養	206	6,118
教育学	92	3,378
薬学	85	2,946
計	3,428	137,227

（平成13年3月31日現在）

大学院修了者数

専攻分野	修士	
	平成12年度	累計
文学	119	4,655
心理学	3	41
社会学	10	544
社会心理学	8	45
社会情報学	9	9
教育学	51	1,544
法学	94	1,267
経済学	52	1,050
学術	218	2,024
理学*1	0	32
理学*2	363	10,001
工学	853	19,271
農学	282	5,249
保健学	50	801
医科学	13	13
薬学	80	2,089
数理科学	37	376
科学	72	72
生命科学	53	53
環境学	83	83
国際協力学	20	20
計	2,470	49,239

専攻分野	博士	
	平成12年度	累計
文学	30	268
心理学	2	17
社会学	5	57
社会心理学	1	8
社会情報学	0	0
教育学	10	82
法学	4	189
経済学	6	147
学術*1	52	302
理学*1	0	18
理学*2	198	4,358
工学	269	5,177
学術*2	12	43
農学	117	2,313
獣医学	22	168
医学	170	1,894
保健学	12	262
薬学	39	1,026
数理科学	24	184
計	973	16,513

（平成13年3月31日現在）

（備考）

1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。
2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術*1」及び「理学*1」は総合文化研究科、「学術*2」は工学系研究科「理学*2」は理学系研究科における授与である。

論文提出による博士学位取得者数

旧 制	
文学博士	289
法学博士	157
経済学博士	63
理学博士	1,402
工学博士	1,916
農学博士	1,112
薬学博士	571
医学博士	5,672
計	11,182

専攻分野	新 制	
	平成12年度	累計
文学	13	312
心理学	0	7
教育学	4	88
法学	2	52
社会学	0	36
社会心理学	0	1
社会情報学	0	0
経済学	3	169
学術（※1）	12	77
理学	22	1,782
工学	133	4,921
学術（※2）	1	1
農学	62	2,764
獣医学	18	119
医学	51	3,280
保健学	6	139
薬学	28	1,226
数理科学	3	42
計	358	15,016

※1は総合文化研究科
 ※2は工学系研究科

(平成13年3月31日現在)

区分	学部	医					農					計		
		法	医学	保健	工	文	理	農学	獣医	経済	教養		教育	薬
平成12年度卒業者		601	106	43	962	375	313	252	33	360	206	92	85	3,428
		119	15	18	76	121	49	73	14	60	58	39	27	669
進学者	大学院	35	2	15	768	85	272	184	16	24	87	26	76	1,590
		15		9	65	23	43	55	5	5	14	13	26	273
者数	学部	10		3		3		1		12	1	5	5	40
		2		1		1		1		2		1	1	9
専攻科														
計		45	2	18	768	88	272	185	16	36	88	31	81	1,630
		17		10	65	24	43	56	5	7	14	14	27	282
農業														
林業														
漁業														
鉱業														
建設業		4			10			1		1				16
					1									1
製造業		38			59	67	4	8	5	34	25	8		248
		13			4	23		1	2	5	9	3		60
電気・ガス・熱供給・水道業		7			6	1				10				24
		1								2				3
運輸・通信業		16		2	22	18		4		35	8	2		107
		4				5		2		4	4	1		20
卸売・小売業・飲食店		6			2	7		4		12	2			33
		1			1	2		2			1			7
金融・保険業		105			17	15	2	7		104	9	3		262
		14				3		1		14	3	1		36
不動産業		1			1	1		1						4
サービス業		36		13	25	51	9	20	2	24	19	23		222
		11		6	2	19	2	2	1	5	6	8		62
公務		82			11	11	3	4	2	42	14	8		177
		12			1	3		1	2	11	4	5		39
その他		72			7		1			3		1		84
		19								1				20
小計		367		15	160	171	19	49	9	265	77	45		1,177
		75		6	9	55	2	9	5	42	27	18		248
臨床研修医			101											101
			15											15
その他		189	3	10	34	116	22	18	8	59	41	16	4	520
		27		2	2	42	4	8	4	11	17	7		124
合計		601	106	43	962	375	313	252	33	360	206	92	85	3,428
		119	15	18	76	121	49	73	14	60	58	39	27	669

※ 下段は女子学生を内数で示す。

(平成13年5月1日現在)

研究科 課程	人文社会系		教育学		法学政治学		経済学		総合文化		理学系		工学系		農学生命科学		医学系		薬学系		数理科学		新領域		計			
	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博
平成12年度	93	32	10		33		81		46		63		17	1	41	12	3		5								437	
修了者	149	38	51	10	94	4	52	6	218	52	363	198	853	281	282	117	22	63	170	12	80	39	37	24	228	2,470	973	
進学者数	本学	104	35	19	30	134	201	216	110		39	39	18	80	1,025													
	他大学						1	3	6		1	5	3	2	20	1												
計	104	35	19	30	134	204	216	116		40	44	21	82	1,045	1													
大学教員	国公立	10	3		11	10	2	11			1	2														50		
	私立	6	2		2	2	3	14	2	12	2	1	1	16	2	5									7	63		
研究機関	国公立	2	3			1	13	8			4	1	1	1	1											33		
	民間	2	1			1	3	54	7	17	3	4	1	15	2	6	2									20	98	
企業	研究者	1				4	5	14	3		1	1	1	1	1											30		
	技術者	6			1	38	6	112	17	453	20	84	10	5	5	24	11	6	105							829	74	
就業	事務	4			2	4	1		1														1			13		
	その他	9	2	24	13		11	87	2	35	1												1			182	3	
医療機関	国公立													18												18		
	民間			2						1				2	56	1									2	58		
公務(事務)	国公立																									4		
	民間	1						1						1	2	10									4	11		
高専教員	国公立																									2		
	民間	1		19	5	4	1	4	1	32	2	9			1	1	2									77	5	
高校教員	国公立																									1		
	民間	2	1			2																				3	1	
その他	国公立					4		1	15																	23		
	民間	2	1	12	2	2	1	3	20	1	10	9	4	3	1	1	2	2	17							52	41	
計	国公立	25	15		27	31	30	61	6	27	5	2	5													234		
	民間	17	13	4	5	55	1	21	5	49	13	139	124	596	67	149	35	12	10	118	8	32	25	12	3	122	1,206	429
学振特別研究員(PDF)	国公立	21	6	5	2	6			1																	41		
	民間	3				4	39	62	15	4	20		2	7											156			
学部再入学	国公立	7	8	3	1	2	7							6	7											41		
	民間	14	1	5		1	6	8	7	14	2	7	2		10	15	1	3	3	10	4					57	56	
その他	国公立	27			2	3	41	5	2	10	1	8		1												100		
	民間	3	16	1	20	3	1	29	27	8	14	26	131	15	67	6	3	17	3	1	12	1	4	13	120	301		
無業	国公立	13	3																							20		
	民間	11	5	6	5			5	7	13	14												7		42	31		
計	国公立	68	17	10	6	49	16	2	11	1	14	7	1													202		
	民間	28	25	12	5	20	3	1	1	35	39	20	74	41	214	17	82	10	13	52	4	4	14	4	21	24	219	544

備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。
 2. 色数字は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。
 3. 外国への留学については、「その他」の「その他」に含む。

(平成13年5月1日現在)

研究指導の受・委託学生数

研究科	委託学生数								受託学生数(特別研究学生)											
	国内の研究教育機関						外国の 教育研 究機関	計	国内の大学院学生				外国の 大学院 学生		計					
	大 学			研究所等	計	計			国内の大学院学生			外国の 大学院 学生								
	国立 修博	公立 修博	私立 修博				研究所等 修博	計 修博	国立 修博	公立 修博	私立 修博	計 修博	外国の 大学院 学生 修博	計 修博						
人文社会系研究科							3	3												
教育学研究科														1	1					
経済学研究科							5	5												
総合文化研究科	1				2	2	12	2	15	1					1					
理学系研究科	1	14			3	29	10	4	53	5	11				5	11				
工学系研究科	2			1	2		8	2	11	5	11			1	1	6	12			
農学生命科学研究科	6	1			2	11	2	4	4	22	2	2		1	1	3	3			
医学系研究科	15	1	4	1	21		12	1	53	1	37	1	1	6		2	44			
薬学系研究科	1	1	2		2	12	1	3	16	3	5		1	1	4	4	10			
数理科学研究科	5						2		7	2							2			
新領域創成科学研究科					2				2		4						4			
計	2	44	2	2	7	12	75	2	57	18	185	16	73	1	3	9	1	5	20	88

(平成12年度)

単位互換制度に基づく交流学生数

協定締結大学院		交流学生数							
本学研究科	他大学大学院	派遣				受入			
		修士 前期	修士 後期	博士 前期	博士 後期	修士 前期	修士 後期	博士 前期	博士 後期
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	1	1	1	1	6	8	1	1
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2	2			5	5	2	1
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	3	3	1	1	4	4	4	4
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	5	2	1	1	7	2		
	総合理工学研究科					1			
	生命理工学研究科	2							
	情報理工学研究科	1							
	物性物理学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	1	2		1	7	4		
	総合研究大学院大学 数物科学研究科	28	31	4	6				
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科		7		2		5		
	総合理工学研究科					3	1		
	情報理工学研究科								
	社会理工学研究科								
	埼玉大学大学院 理工学研究科					1	2		
数理科学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科		2		1	3	1		
	情報理工学研究科					3	2		
	社会理工学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	6	1	1	1	4	4		
計		49	51	8	12	44	38	7	6

《備考》学生数は延べ数であり、前期は4月～9月、後期は10月～3月を示す。

(平成12年度)

教育学部附属中等教育学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1年	3	40	120	60	60
2年	3	40	120	65	61
3年	3	40	120	59	59
4年	3	40	120	56	58
5年	3	40	120	57	52
6年	3	40	120	54	55
計	18	240	720	351	345

(平成13年5月1日現在)

医学部附属看護学校

学年別	入学定員	在学者数
1年		
2年		
3年	50	34
計	50	34

※平成12年度から学生募集停止

(平成13年5月1日現在)

医学部附属助産婦学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	20	10

(平成13年5月1日現在)

地域	国名等	相手機関	大学間協定	部局間協定	締結部局
			(学術学生) (学生交流)	(学術学生) (AIKOM)	
	インド	デリー大学		○	
	スリランカ	モラツワ大学		○	工学系研究科
	タイ	アジア工科大学院		○	生産技術研究所
		カセサート大学		○	農学生命科学研究科
		タマサート大学	○		
		// 国際工学部		○	工学系研究科
		チュラロンコン大学	○		
		// 工学部・理学部		○	工学系研究科
		マヒドン大学	○		
	マレーシア	マラヤ大学		○	教養学部
	シンガポール	シンガポール大学工学部・理学部		○	生産技術研究所
		// 社会学科		○	東洋文化研究所
	インドネシア	インドネシア大学日本研究センター		○	社会科学研究所
		//		○	東洋文化研究所
		ガジャマダ大学		○	教養学部
		// 農学部		○	農学生命科学研究科
		バンドン工科大学生産工学部		○	生産技術研究所
		ボゴール農科大学		○	農学部
	フィリピン	フィリピン大学	○		
		//		○	教養学部
	韓国	韓国外語大学校東洋語大学		○	総合文化研究科
		韓国科学技術院工科大学		○	工学系研究科
		// 自然科学部		○	理学系研究科
		国史編纂委員会		○	史料編さん所
ア		延世大学校	○		
		// 工学部		○	工学系研究科
		ソウル大学校	○		
		// 人文大学		○	教養学部
ジ		// 看護大学		○	医学系研究科
		成均館大学校	○		
		中央大学校大学院		○	人文社会系研究科
ア		釜山大学校機械技術研究所		○	生産技術研究所
		釜慶大学校海洋科学共同研究所		○	海洋研究所
	ベトナム	ハノイ農科大学		○	農学生命科学研究科
		ベトナム国家大学ハノイ校	○		
	中国	内モンゴ農業大学		○	農学生命科学研究科
		上海交通大学研究生院		○	工学系研究科
		清華大学	○		
		重慶大学		○	工学系研究科
		大連工学院 (大連理工大学)		○	生産技術研究所
		中国科学院高能物理研究所		○	宇宙線研究所
		中国科学技術大学	○		
		中国社会科学院	○		
		中国地震局地質研究所		○	地震研究所
		中国農業大学		○	農学生命科学研究科
		中南工業大学		○	工学系研究科
		東北林業大学		○	農学生命科学研究科
		復旦大学	○		
		武漢大学数学科学学院		○	数理科学研究科
		北京大学	○		
		// 海外教育学院		○	教養学部
		// 知的財産権学院		○	先端科学技術研究センター
		北京林業大学		○	農学生命科学研究科
		浙江大学工学系学科群		○	工学系研究科
		瀋陽薬科大学		○	薬学系研究科
	中国 (香港)	香港大学アジア研究センター		○	東洋文化研究所
	台湾	国立成功大学工学部		○	先端科学技術研究センター
		国立台湾大学工学院		○	生産技術研究所
		国立中正大学工学部		○	生産技術研究所

地域	国名等	相手機関	協定種別		締結部局	
			大学間協定 (学術学生) (学生交流)	部局間協定 (学術学生) (AIKOM)		
中 近 東	イラン	シスタン・バルチェスタン大学	○			
		テヘラン大学	○			
		地球科学研究所	○			
東	トルコ	中東工科大学工学部		○	工学系研究科	
		イスラエル	ワイツマン研究所	○		
ア フリ カ	エジプト	カイロ大学	○			
		〃 工学部		○	生産技術研究所	
	モロッコ	アブデルマレク・エッサデー大学文学部		○	人文社会系研究科	
オ セ ア ニ ア	オーストラリア	アデレード大学	○			
		クイーンズランド大学		○	農学生命科学研究科	
		シドニー大学	○			
		〃 大学院工学系研究科		○	教養学部	
		〃 ニューサウスウェールズ大学理工学部		○	工学系研究科	
		〃 モナシュ大学		○	教養学部	
		〃 情報工学部		○	生産技術研究所	
ニュー ジー ランド	オークランド大学	オークランド大学		○	教養学部	
		オタゴ大学	○			
		〃		○	教養学部	
		〃 カンタベリー大学工学部		○	工学系研究科	
	マッセイ大学	○				
カナダ	プリティッシュ・コロンビア大学		○			
	〃 (大学院商・経営学研究科)			○	経済学研究科	
北 米	アメリカ合衆国	アリゾナ大学	○			
		イエール大学国際地域研究センター		○	総合文化研究科	
		イリノイ大学	○			
		インディアナ大学	○			
		ウッズホール海洋研究所		○	海洋研究所	
		〃		○	地震研究所	
		〃 オハイオ州立大学医学公衆衛生学部		○	医学系研究科	
		カリフォルニア大学	○			
		〃		○	教養学部	
		〃	アーバイン校物理科学部		○	宇宙線研究所
		〃	サン・ディエゴ校	○		
		クレムソン大学	○		工学系研究科	
		コロンビア大学ラモント・ドーティ地球研究所		○	海洋研究所	
		シカゴ大学	○			
		ジョンズ・ホプキンス大学	○			
		ジョージワシントン大学ロースクール		○	先端科学技術研究センター	
		スワースモア大学		○	教養学部	
		スタンフォード大学		○		
		テキサス A&M 大学	○			
		ハーバード大学		○		
ハワイ大学マノア校工学部		○	生産技術研究所			
〃	マノア校理学部		○	宇宙線研究所		
〃	海洋・地球理工学部		○	海洋研究所		
〃	社会科学部		○	人文社会系研究科		
プリンストン大学		○				
ペンシルベニア大学医学部		○	医学系研究科			
〃	大学院教育学研究科		○	教育学研究科		
〃	ウォートンスクール/大学院経済学研究科		○	経済学研究科		
ボストン大学大学院文学研究科		○	宇宙線研究所			
マサチューセッツ工科大学	○					
ミシガン大学教養学部		○	教養学部			
メリーランド大学	○					
ユタ大学理学部		○	宇宙線研究所			
ワシントン大学工学部 (シアトル)		○	工学部			
〃	先端知的財産研究センター		○	先端科学技術研究センター		
ワシントン大学工学部 (セントルイス)		○	生産技術研究所			

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術学生)	(学生交流)	(学術学生)	(AIKOM)		
中南米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	○					
	ブラジル	サンパウロ大学	○					
	アルゼンチン	ラ・プラタ大学			○		農学部	
	チリ	チリ・カトリック大学				○	教養学部	
	フィンランド	ヘルシンキ工科大学	○					
	スウェーデン	ストックホルム王立工科大学 チャルマーズ工科大学	○			○	工学系研究科	
	ノルウェー	ノルウェー大学連合 (ベルゲン、オスロ、トロンセー、トロンハイム大学)	○					
ヨーロッパ	イギリス	ウォリック大学	○			○	教養学部	
		//						
		エセックス大学		○				
		オックスフォード大学	○			○		
		//						
		ケンブリッジ大学	○					
		サウザンプトン大学	○					
		// サウザンプトン海洋研究センター				○		海洋研究所
		シェフィールド大学東アジア学部				○		社会科学研究所
		ストラスクライド大学	○					
		パーミンガム大学金属材料学科				○		先端科学技術研究センター
		／高機能応用材料科学際研究センター						
		ロンドン大学ユニバーシティカレッジ				○		工学系研究科
// ロンドン経済・政治学大学	○							
// インベリアルカレッジ半導体材料科学際研究センター					○	先端科学技術研究センター		
// 英国インベリアルカレッジ・オブ・サイエンス、テクノロジー・エンド・メディシン					○	生産技術研究所		
ヨーロッパ	オランダ	グローニンゲン大学	○					
		デルフト工科大学	○					
		レイデン大学	○					
ヨーロッパ	ドイツ	シュツットガルト大学	○					
		// 材料研究所				○	先端科学技術研究センター	
		フライブルグ大学マイクロシステムテクノロジー研究所				○	工学系研究科	
		ベルリン・フンボルト大学	○					
		ベルリン自由大学	○					
		ポッフム・ルール大学	○					
		マールブルク・フィリップス大学	○					
		マックスプランク組織物理学研究所				○	先端科学技術研究センター	
		マックスプランク固体化学物理研究所				○	物性研究所	
		マックスプランク複雑系物理学研究所				○	物性研究所	
		ミュンヘン工科大学				○	工学系研究科	
		ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学	○					
		//					○	教養学部
フランス	フランス	エコール・セントラル・パリ				○	工学系研究科	
		エコール・ド・ミント・ナント				○	工学系研究科	
		エコール・ノルマル・スーペリユール	○					
		エコール・ノルマル・スーペリユール (フォントネー/サン・クルー)				○	人文社会系研究科	
		エコール・ポリテクニーク	○					
		バリーグリーニョン国立農学院				○	農学生命科学研究科	
		スタンダール・グルノーブル第3大学				○	教養学部	
		パリ第8大学	○					
		パリ地球物理研究所				○	地震研究所	
		ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学)	○					
フランス国立科学研究センター(CNRS)	○							

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局
			(学術学生)	(学生交流)	(学術学生)	(AIKOM)	
ヨ ー ロ ッ パ	フランス	フランス極東学院			○		人文社会系研究科
		ルイ・バストール大学(ストラスブール第1大学)	○				
		ルネ・デカルト大学	○				
		ロレーヌ国立総合工科大学			○		工学系研究科
		国立政治科学研究院・パリ政治学院				○	教養学部
	東アジア研究所(リヨン第2・第3大学, CNRS)				○	社会科学研究所	
	スペイン	マドリッド・コンプルテンセ大学	○				
		マドリッド工科大学			○		生産技術研究所
	イタリア	トリノ工科大学				○	工学系研究科
		パドヴァ大学	○				
		フィレンツェ大学	○				
		// 公衆衛生・疫学・環境計測化学学科				○	先端科学技術研究センター
		ボッコーニ大学経済研究所/東アジア経済社会研究所				○	先端科学技術研究センター
		ボローニャ大学	○				
		ミラノ大学	○				
	ローマ大学「ラ・サピエンツァ」	○					
	// トルベルガータ				○	先端科学技術研究センター	
	オーストリア	ウイーン工科大学	○				
		//			○		
	ウイーン大学理学部					○	先端科学技術研究センター
スイス	ジュネーブ大学	○					
	スイス連邦工科大学—ローザンヌ	○					
	スイス連邦工科大学チューリッヒ ロボティクス研究所 (IfR)				○	先端科学技術研究センター	
ポーランド	ワルシャワ大学	○					
ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部				○	生産技術研究所	
	ブタペスト工科大学	○					
ロシア	モスクワ工学物理大学				○	工学系研究科	
	ロシア国立人文大学	○					
	ロシア科学アカデミー・ウラル支所地球物理研究所				○	地震研究所	
	ロモノーソフ記念モスクワ国立大学	○					
スロベニア	リュブリアーナ大学生物工学部、建築学部、電気工学部、コンピュータ情報科学部、土木測地学部、化学技術学部、海上輸送学部、機械工学部、自然科学部				○	工学系研究科	
ラトビア	ラトビア国立木材化学研究所				○	アジア生物資源環境研究センター	
	欧州原子核研究機構 (CERN)	○					
	マサチューセッツ工科大学 (MIT)	○					
	スイス連邦工科大学 (ETH)				○		
	国際連合大学	○					
	// 高等研究所				○	生産技術研究所	
// 高等研究所				○	アジア生物資源環境研究センター		
国際連合大学・岩手県				○	海洋研究所		
合計	40か国	164機関	206件	76件	8件	105件	17件

AIKOM=短期交換留学協定
 国際交流協定締結状況ホームページ：
<http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/kenkyou/kokusai/kyotei.html>

(平成13年7月1日現在)

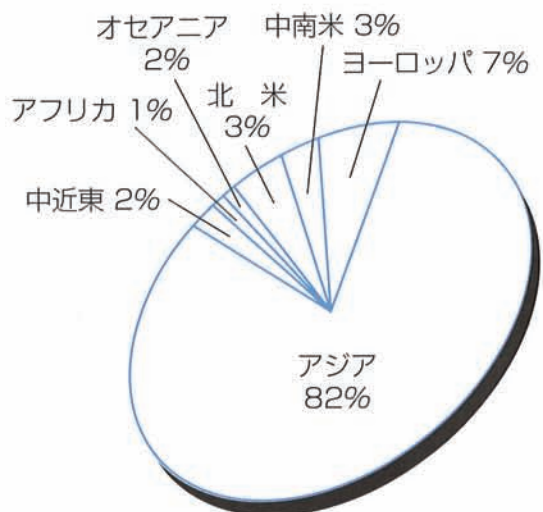
地域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	インド		1	1	2
	ミャンマー			1	1
	タイ		1	1	2
	マレーシア			2	2
	インドネシア		2	1	3
	フィリピン	1			1
	韓国	2		2	4
	モンゴル			1	1
	ベトナム		1		1
	中国	4	2	9	15
中近東	トルコ			1	1
	シリア			1	1
	ヨルダン			1	1
	エジプト			1	1
オセアニア	オーストラリア	1	1	3	5
	ニュージーランド	2		1	3
北米	カナダ	1	1	4	6
	アメリカ合衆国	17	19	67	103
	メキシコ	1	1	2	4
中南米	グアテマラ	1			1
	チリ	1			1
	ペルー			1	1
	コロンビア			1	1
ヨーロッパ	アイルランド			2	2
	イギリス	8	6	26	40
	ベルギー		1		1
	オランダ			4	4
	ドイツ	2		31	33
	フランス	3	7	36	46
	スペイン			3	3
	イタリア			4	4
	オーストリア		1	1	2
	スイス		2	4	6
	ポーランド	1		1	2
	ハンガリー		1		1
	ロシア		1	9	10
	NIS (旧ソ連)	1		1	2
	スロバキア			1	1
	ウズベキスタン			1	1
	グルジア			1	1
計	40か国	46	48	226	320

(平成13年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生 修士	大学院 研究生	研究所 研究生	計
	パキスタン			1	5	2	8
	インド			3	6	3	12
	ネパール			4	6	1	11
	バングラデシュ	3		4	16	5	28
	スリランカ	1		6	8	1	16
	ミャンマー	1		4	2	1	9
	タイ	10		27	52	16	106
	マレーシア	13	2	10	8	4	37
ア	シンガポール	21		5	1	2	29
	インドネシア	19	3	25	33	1	81
ジ	フィリピン	1	1	1	9	6	18
	カンボジア	1		2	1		4
ア	韓国	12	4	116	274	80	490
	モンゴル	9		4	1	3	17
	ベトナム	23		11	15	4	53
	中国	48	5	142	290	133	629
	中国(香港)	2		2	7	1	12
	ブータン			1			1
	ラオス	1		1			2
	台湾			32	50	34	117
	小計	165	15	401	784	297	1,680
中	イラン	1		1	16	1	19
近	トルコ	2		2	4	9	17
東	レバノン			2	1		3
	イスラエル			1		3	4
	オマーン			1			1
	小計	3		7	21	13	44
	エジプト				17	2	19
	スーダン				1		1
	チュニジア					1	1
ア	アルジェリア			1	1		2
	ケニア			1			1
フ	コンゴ民主共和国				1		1
リ	ナイジェリア	1					1
カ	カメルーン				1		1
	モロッコ	1			1		2
	エチオピア				1		1
	マリ				1		1
	小計	2		2	24	3	31
オ	オーストラリア	5	3	3	3	6	20
セ	ニュージーランド	1	2	3	2	3	11
ア	バファ・ニューギニア			1	1		2
	小計	6	5	7	6	9	33
北	カナダ	1		1	4	5	11
米	アメリカ合衆国		8	4	9	28	49
	小計	1	8	5	13	33	60
中	メキシコ	1		1	2	2	6
南	エルサルバドル			1	1		2
米	コスタリカ			2			2

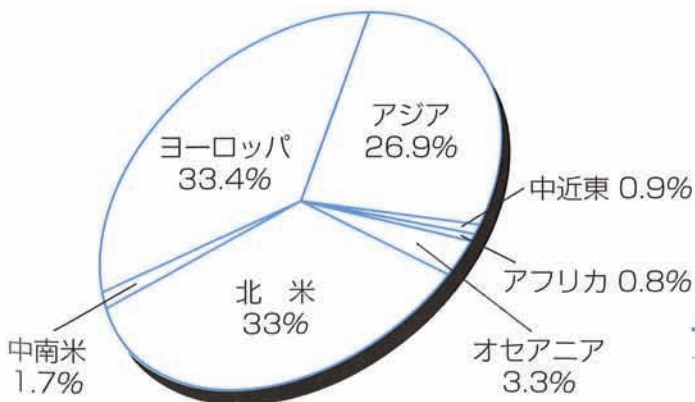
地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生 修士	大学院 研究生	研究所 研究生	計
	ブラジル			10	8	3	22
	パラグアイ	1			1		2
	アルゼンチン	1		2	3		6
中	チリ		2	2		3	7
南	ボリビア				1		1
米	ペルー				3		3
	コロンビア			1	1		2
	ジャマイカ				2		2
	小計	3	2	19	22	8	55
	フィンランド					2	2
	スウェーデン				4		4
	ノルウェー		2	1			3
	デンマーク					1	1
	イギリス		2		2	4	8
	ベルギー			1			1
	ルクセンブルグ				1		1
	オランダ			1	1	1	3
	ドイツ		1		4	5	11
	フランス		1	12	4	8	25
	スペイン			1	3	3	7
	ポルトガル	1				1	2
ヨ	イタリア			2	3	4	9
ロ	マルタ				1		1
	ギリシャ				1		1
	オーストリア				1		1
	スイス					1	1
ッ	ポーランド			1	2	2	5
	チェコ				2	1	3
バ	ハンガリー	3				5	8
	ユーゴスラビア			2			2
	ルーマニア	3			1	1	5
	ブルガリア	3	1		2	2	8
	アルバニア				1		1
	ロシア	1		5	1	3	10
	スロバキア				1		1
	ウクライナ				1		1
	ウズベキスタン			1		1	2
	スロベニア			1			1
	マケドニア			1	2		3
	ギルギス	1		2			3
	小計	12	7	31	38	45	134
	計(83か国・地域)	192	37	472	908	408	2,037

(平成13年5月1日現在)



地域	国名等	派遣	受入	計	
ア	パキスタン	3	1	4	
	インド	57	23	80	
	ネパール	6	2	8	
	バングラディシュ	16	3	19	
	スリランカ	6	6	12	
	ミャンマー	9	1	10	
	タイ	184	47	231	
	マレーシア	48	15	63	
	シンガポール	54	6	60	
	インドネシア	110	56	166	
	フィリピン	79	11	90	
	韓国	327	191	518	
	モンゴル	6	1	7	
ア	ベトナム	44	20	64	
	中国	438	222	660	
ジ	香港	36	1	37	
	カンボジア	13		13	
	ブータン	3		3	
	ラオス	8		8	
	台湾	172	20	192	
	その他 (アジア地域)	3		3	
	小計	1,622	626	2,248	
	中	イラン	4	5	9
		トルコ	22	3	25
		キプロス	1		1
シリア		3	2	5	
レバノン		1		1	
イスラエル		12	7	19	
クウェート		2		2	
サウジアラビア		5		5	
アラブ首長国連邦		2	1	3	
バーレーン		1		1	
オマーン		1		1	
小計		54	18	72	
ア		エジプト	8	4	12
	チュニジア	4	1	5	
	アルジェリア		1	1	
	マダガスカル	1		1	
	ケニア	1		1	
	タンザニア	1		1	
	コンゴ		1	1	
	ナイジェリア	1	2	3	
	ガーナ	4		4	
	ザンビア	2		2	
	モロッコ	1		1	
	セネガル	1		1	
	エチオピア	1		1	
ウガンダ	1		1		
南アフリカ	25		25		
ベナン	1		1		
ニジェール	1		1		
モーリシャス	1		1		
その他 (アフリカ地域)	2		2		
小計	56	9	65		

地域	国名等	派遣	受入	計
オ	オーストラリア	166	25	191
	ニュージーランド	22	6	28
	バブア・ニューギニア	3		3
	フィジー	1		1
	パラオ	10		10
	ミクロネシア	2		2
	トンガ	2		2
	ソロモン諸島	2		2
	公海	27		27
	その他 (オセアニア地域)	7		7
小計	242	31	273	
北	カナダ	193	16	209
	アメリカ合衆国	2,241	313	2,554
	その他 (北米地域)	1		1
	小計	2,435	329	2,764
中	メキシコ	28	9	37
	グアテマラ	1		1
	エルサルバドル	1		1
	ニカラグア	2		2
	キューバ	6		6
	ブラジル	51	5	56
	ウルグアイ	1		1
	アルゼンチン	7		7
	チリー	10	1	11
	ボリビア	6		6
	ペルー	5	3	8
	エクアドル		1	1
	コロンビア	1		1
ベネズエラ	3		3	
ホンジュラス	1		1	
パナマ		1	1	
ジャマイカ	1		1	
ハイチ		1	1	
その他 (中南米地域)	1		1	
小計	125	21	146	
ヨ	アイスランド	3		3
	フィンランド	43	2	45
	スウェーデン	82	13	95
	ノルウェー	29		29
	デンマーク	28	8	36
	アイルランド	7	3	10
	イギリス	372	76	448
	ベルギー	36	6	42
	ルクセンブルグ	1		1
	オランダ	126	42	168
	ドイツ	346	106	452
	フランス	424	113	537
	スペイン	50	15	65
ポルトガル	33		33	
イタリア	231	23	254	
マルタ	3		3	
ギリシャ	28	3	31	
オーストリア	87	7	94	
スイス	166	16	182	
ポーランド	38	8	46	
チェコ	16	3	19	
ハンガリー	20	8	28	
ユーゴスラビア	1	4	5	
ルーマニア	5	4	9	
ブルガリア	4	2	6	
ロシア	50	52	102	
エストニア	2	1	3	
ラトビア	1	1	2	
リトアニア	1		1	
スロバキア	4	1	5	
ウクライナ	2	3	5	
ウズベキスタン	1	2	3	
カザフスタン	1		1	
ベラルーシ		1	1	
クロアチア	2	1	3	
スロベニア	8	3	11	
グルジア		3	3	
その他 (ヨーロッパ地域)	6	2	8	
小計	2,257	532	2,789	
合計	6,791	1,566	8,357	



(平成12年度実績)

研究者交流状況

経費負担区分	派遣	受入	計
文部科学省事業	2,157	566	2,723
日本学術振興会	372	281	653
国際協力事業団	70	12	82
国際交流基金	37	38	75
その他の政府資金	341	100	441
その他の国内資金	2,396	247	2,643
外国政府・研究機関等	481	210	691
私費	937	112	1,049
合計	6,791	1,566	8,357

1. 外国人来訪者（表敬訪問・大学施設等の視察）数は除く。
2. 前年度から継続して受入れている者を含む。

（平成12年度実績）

国際交流会館

	白金台ロッジ				駒場ロッジ		合計		計
	A棟 留学生	B棟 研究者	C棟 留学生	C棟 研究者	留学生	研究者	留学生	研究者	
単身用	10	14	24	10	126	24	160	48	208
夫婦用	7	10	6	18			13	28	41
家族用	6	3	3	8			9	11	20
計	23	27	33	36	126	24	182	87	269

単位：（室） この他、三鷹国際学生宿舎の182室が外国人留学生用に充てられている。

（平成13年5月1日現在）

日本学術振興会・拠点大学方式による交流一覧

対象国	交流分野	部局名	相手国拠点大学等	開始年度
中国	工 学	工学系研究科	中国科学技術大学	平成 5 年
インドネシア	沿岸海洋学分野	海洋研究所	海洋学研究開発センター	平成13年
	応用生物科学	農学生命科学研究科	ボゴール農科大学	平成10年
マレーシア	沿岸海洋学分野	海洋研究所	マレーシア工科大学	平成13年
フィリピン	沿岸海洋学分野	海洋研究所	フィリピン大学	平成13年
タイ	沿岸海洋学分野	海洋研究所	チュロンコン大学	平成13年
	医 学	医学系研究科	マヒドン大学	平成11年
ベトナム	沿岸海洋学分野	海洋研究所	ハイフォン海洋学研究所	平成13年

対応機関：中国……………中国科学院（CAS）（平成13年 5月 1日現在）
 インドネシア……………インドネシア科学院（LIPI）、教育文化省高等教育総局（DGHE）
 フィリピン……………フィリピン科学技術省（DOST）
 マレーシア……………マレーシア国立大学長会議（VCC）
 タイ……………タイ学術研究会議（NRCT）
 ベトナム……………ベトナム国立自然科学技術センター（NCST）

国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）

対象国	プロジェクト名	部局名	開始年度
タイ	未利用農林植物研究計画	農学生命科学研究科	平成 8 年
〃	エイズ予防地域ケアネットワークプロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
〃	タイ国立衛生研究所機能向上プロジェクト	医学系研究科	平成10年
インドネシア	南スラウェシ地域保健強化プロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
〃	母と子の健康手帳プロジェクト	医学系研究科	平成10年
モンゴル	母と子の健康プロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
ベトナム	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	農学生命科学研究科	平成 8 年
〃	バックマイ病院プロジェクト	医学系研究科	平成11年
ラオス	森林保全・復旧計画フェーズⅡ	農学生命科学研究科	平成10年
〃	小児感染症予防プロジェクト	医学系研究科	平成10年
ケニア	半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	農学生命科学研究科	平成 9 年
ガーナ	母子保健医療サービス向上計画プロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
〃	野口記念医学研究所感染症対策プロジェクト	医学系研究所	平成10年
ザンビア	ルサカ市プライマリ・ヘルスケアプロジェクト	医学系研究科	平成 8 年
エジプト	ナイルデルタ水管理改善計画	農学生命科学研究科	平成12年
ブラジル	家族計画・母子保健プロジェクト	医学系研究科	平成 8 年
〃	カンピーナス大学臨床研究プロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
中国	鉱物資源探査研究センター		平成 6 年
ニカラグア	グラナダ地域保健強化プロジェクト	医学系研究科	平成12年

（平成13年 5月 1日現在）

部局名	区分	受託研究員			内地 研究員	私学 研修員	その他	日本学術振興会特別研究員					合計	
		一般	官庁	小計				PD	DC2	DC1	その他	外国人		小計
大学院法学政治学研究科								13	7	5		2	27	27
大学院医学系研究科		17		17				13	11	19	23	7	73	90
大学院工学系研究科		21		21		1		15	42	60		24	141	163
大学院人文社会系研究科						5		50	21	23	3	3	100	105
大学院理学系研究科		1		1				46	43	89	7	12	197	198
大学院農学生命科学研究科		13		13				31	21	40	2	10	104	117
大学院経済学研究科								6	5	9			20	20
大学院総合文化研究科		1		1		4		39	29	43	4	8	123	128
大学院教育学研究科					1			11	1	3		1	16	17
大学院薬学系研究科		15		15				3	11	21	2	1	38	53
大学院数理科学研究科					1			15	6	9		4	34	35
大学院新領域創成科学研究科		12		12	1			13		8	2	4	27	40
大学院情報理工学系研究科								2				1	3	3
大学院情報学環		1		1										1
医科学研究所					1			9			8	3	20	21
地震研究所							1	6				4	10	11
東洋文化研究所					1			7				2	9	10
社会科学研究所					1	1		2				4	6	8
社会情報研究所								2				1	3	3
生産技術研究所		27		27				3			3	13	19	46
史料編さん所								8			2	1	11	11
分子細胞生物学研究所		4		4				4			3	2	9	13
宇宙線研究所								3			1	3	7	7
物性研究所		1		1				4				4	8	9
海洋研究所		1		1				7			4	5	16	17
総合研究博物館												1	1	1
環境安全研究センター												1	1	1
アジア生物資源環境研究センター												1	1	1
先端科学技術研究センター								2				1	3	3
生物生産工学研究センター		1		1										1
空間情報科学研究センター			1	1				1			1	2	3	4
情報基盤センター								1					1	1
気候システム研究センター								3					3	3
素粒子物理国際研究センター								1					1	1
計		115	1	116	6	11	1	319	197	329	65	125	1,035	1,169

〈備考〉

(平成13年5月1日)

- 「その他」は、公立大学研修員である。
- 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。
 PD：博士課程修了者
 DC2：博士課程2年以上在学者等
 DC1：博士課程1年在学者等
 その他：新プロ（博士課程修了者等で新プログラム方式による研究に参加する者）
 COE（博士課程修了者等で「中核的研究拠点形式プログラム」に参加する者）
 ミレニアム（ミレニアムプロジェクトに参加する者）
 外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。

寄付講座

部局名	名称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院医学系研究科	薬剤疫学	平成11年4月～14年3月 (平成8年4月～11年3月)	180 (135)	武田薬品工業株式会社 他19社 (更新)
	生体防御機能学 (ツムラ)	平成11年7月～14年7月 (平成8年7月～11年7月)	165 (150)	株式会社ツムラ (更新)
大学院工学系研究科	ITによる組織・社会変革の研究(アクセンチュア)	平成13年4月～16年3月	60	アクセンチュア株式会社
	地球環境工学 (信越化学)	平成12年4月～14年3月 (平成9年4月～12年3月)	80 (120)	信越化学工業株式会社 (更新)
	交通基盤防災工学 (JR 東日本)	平成12年4月～15年3月	120	東日本旅客鉄道株式会社
	極限環境材料構造信頼性工学 (東京電力)	平成12年4月～14年3月 (平成9年4月～12年3月)	40 (120)	東京電力株式会社 (更新)
	製鉄環境システム工学 (BF5)	平成9年10月～14年9月	180	新日本製鐵株式会社 他4社
大学院農学生命科学研究科	食シグナル・生体統御系間相互作用(明治乳業)	平成10年6月～15年5月	250	明治乳業株式会社
大学院総合文化研究科	ドイツ・ヨーロッパ研究 (DAAD)	平成12年10月～17年9月	125	ドイツ学術交流会
大学院薬学系研究科	医薬経済学	平成13年4月～18年3月	250	日本製薬工業協会
	創薬理論科学	平成13年4月～18年3月	250	武田薬品工業株式会社
大学院新領域創成科学研究科	光記憶システム創成学	平成11年4月～15年3月	190	財団法人光産業技術振興協会

(平成13年5月1日現在)

寄付研究部門

部局名	名称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院法学政治学研究科	国際資本市場法	平成10年10月～15年9月 (平成5年10月～10年9月)	100 (100)	財団法人学術振興野村基金 (更新)
大学院経済学研究科	金融・保険・社会保障制度(東京海上)	平成9年10月～14年9月	100	東京海上火災保険株式会社
医科学研究所	ゲノム情報応用診断 (大塚製薬)	平成12年4月～17年3月	1,000	大塚製薬株式会社
	幹細胞シグナル分子制御(アムジェン)	平成12年4月～15年3月 (平成7年4月～12年3月)	431 (620)	アムジェン株式会社 (更新)
	細胞プロセッシング (旭化成、ニッセイ)	平成12年9月～15年8月 (平成10年9月～12年8月) (平成7年9月～10年8月)	270 (130) (190)	旭化成工業株式会社、株式会社ニッセイ (更新) (更新)
	造血因子探索 (中外製薬)	平成11年9月～14年8月 (平成8年9月～11年8月)	165 (120)	中外製薬株式会社 (更新)
生産技術研究所	複合精密加工システム (日本マイクロコーティング)	平成13年4月～16年3月	150	日本マイクロコーティング株式会社
先端科学技術研究センター	先端医療・知的財産政策(第一製薬株式会社)	平成12年10月～15年9月	60	第一製薬株式会社
	実装工学 (電子実装工学研究所)	平成10年11月～13年10月	90	社団法人日本プリント回路工業会
	環境バイオテクノロジー (荏原)	平成9年7月～13年6月	80	株式会社荏原製作所

(平成13年5月1日現在)

国有特許保有件数

部局名	保有件数		申請中の件数		国内実施件数
	国内	外国	国内	外国	
大学院医学系研究科	3	1	1		1
大学院工学系研究科	31	12	20	40	1
大学院理学系研究科	5	2	3	2	
大学院農学生命科学研究科			8		
大学院総合文化研究科	14	46	1	22	1
大学院薬学系研究科	1	3	2	3	
大学院新領域創成科学研究科	1		2		
医科学研究所			2		
地震研究所			1		
生産技術研究所	18	1	25		6
分子細胞生物学研究所	1				
先端科学技術研究センター	2				
国際・産学共同研究センター	1		3		
大規模集積システム設計教育研究センター	1		1	2	
合計	78	65	69	69	9

(平成13年5月1日現在)

外国特許国別保有件数

国名等	保有件数	申請中の件数
ベルギー	3	
フランス	5	6
ドイツ	5	9
イタリア	4	3
オランダ	4	2
スウェーデン		4
スイス (リヒテンシュタイン)	5	3
イギリス	5	6
カナダ	6	11
アメリカ	28	20
オーストラリア		1
韓国		2
台湾		2
合計	65	69

(平成13年5月1日現在)

医学部附属病院

入院患者数

診療科名	入院患者数
内科診療部門	
総合内科	—
循環器内科	12,877
呼吸器内科	10,743
消化器内科	21,706
腎臓・内分泌内科	4,255
糖尿病・代謝内科	7,814
血液・腫瘍内科	20,037
アレルギー・リウマチ内科	9,272
感染症内科	1,782
神経内科	12,106
老年病科	8,340
心療内科	—

外科診療部門

一般外科	—
胃・食道外科	3,956
大腸・肛門外科	9,573
肝・胆・膵外科	11,156
血管外科	5,454
乳腺・内分泌外科	391
人工臓器・移植外科	3,337
心臓外科	8,557
呼吸器外科	3,590
脳神経外科	9,302
麻酔科・痛みセンター	1,197
泌尿器科・男性科	12,810
女性外科	9,982

感覚・運動機能科診療部門

皮膚科・皮膚光線レーザー科	10,014
眼科・視覚矯正科	10,964
整形外科・脊椎外科	15,212
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	13,677
リハビリテーション科	—
形成外科・美容外科	4,383
顎口腔外科・歯科矯正歯科	4,102

小児・周産・女性科診療部門

小児科	11,041
小児外科	5,624
女性診療科・産科	9,789

精神神経科診療部門

精神神経科	11,824
-------	--------

放射線科診療部門

放射線科	8,937
------	-------

小計	293,804
----	---------

外来患者数

診療科名	外来患者延数
内科診療部門	
総合内科	19,505
循環器内科	41,472
呼吸器内科	15,506
消化器内科	51,916
腎臓・内分泌内科	23,835
糖尿病・代謝内科	35,191
血液・腫瘍内科	9,455
アレルギー・リウマチ内科	25,485
感染症内科	1,944
神経内科	18,950
老年病科	14,802
心療内科	2,804

外科診療部門

一般外科	5,164
胃・食道外科	6,109
大腸・肛門外科	8,462
肝・胆・膵外科	6,271
血管外科	10,243
乳腺・内分泌外科	1,692
人工臓器・移植外科	1,879
心臓外科	6,946
呼吸器外科	2,704
脳神経外科	12,365
麻酔科・痛みセンター	8,673
泌尿器科・男性科	23,587
女性外科	6,172

感覚・運動機能科診療部門

皮膚科・皮膚光線レーザー科	46,844
眼科・視覚矯正科	63,703
整形外科・脊椎外科	42,096
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	32,002
リハビリテーション科	2,267
形成外科・美容外科	12,567
顎口腔外科・歯科矯正歯科	21,535

小児・周産・女性科診療部門

小児科	17,312
小児外科	5,019
女性診療科・産科	32,844

精神神経科診療部門

精神神経科	30,006
-------	--------

放射線科診療部門

放射線科	8,651
------	-------

小計	675,978
----	---------

旧医学部附属病院分院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	9,043	39,177
外科	14,190	15,592
耳鼻咽喉科	2,902	9,305
眼科	1,338	11,445
産科婦人科	5,457	9,013
小児科	2,142	8,838
皮膚科	824	9,752
泌尿器科	2,878	6,548
放射線科	0	2,649
歯科口腔外科	87	10,574
神経科	2,356	7,431
整形外科	6,108	10,759
心療内科	882	6,378
小計	48,207	147,461

医科学研究所附属病院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	10,715	6,138
外科	8,969	9,319
放射線科	—	226
小児細胞移植外科	1,945	374
感染免疫内科	6,969	7,587
小計	28,598	23,644

入院患者延数 外来患者延数

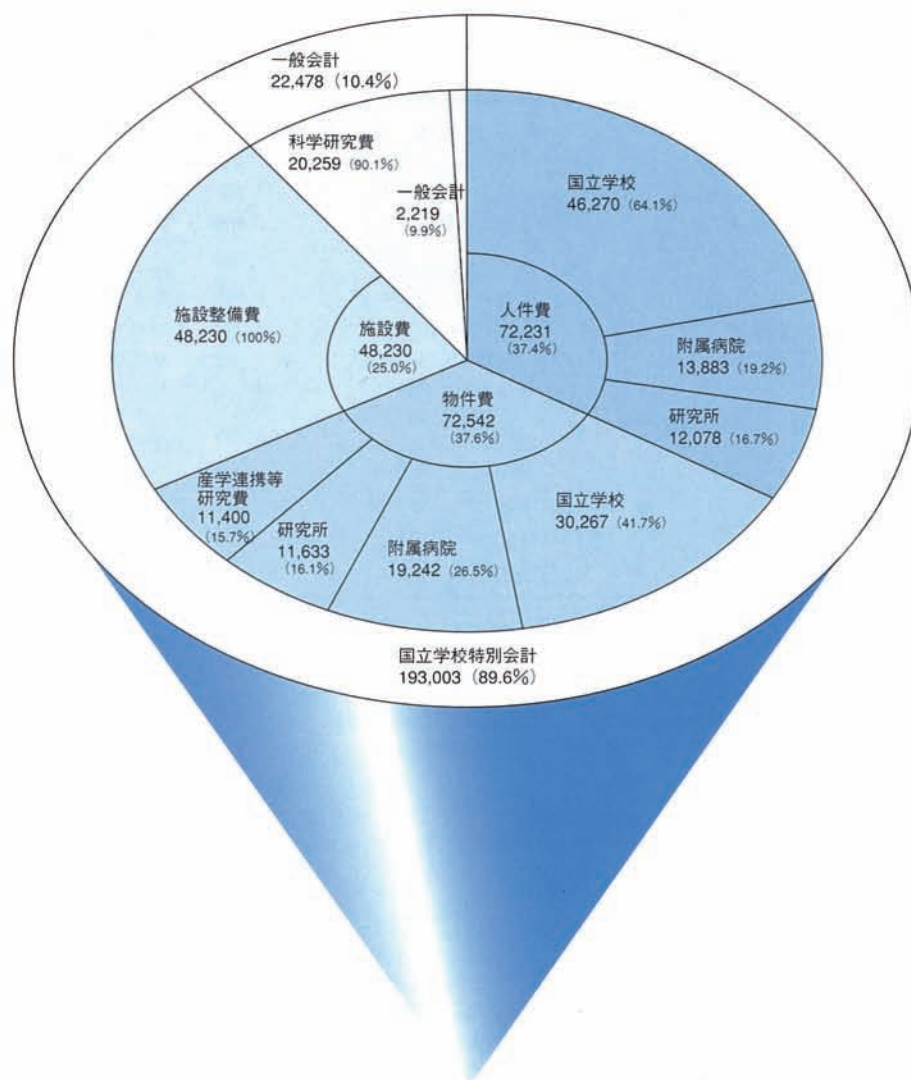
合計	385,571	845,444
----	---------	---------

(平成12年度)

部局別蔵書数

	蔵書数				受入資料数			
	図書(冊)		逐次刊行物(種)		図書(冊)		逐次刊行物(種)	
	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数
大法・法学研究室	687,576	422,961	9,938	1,841	11,646	7,163	1,920	1,114
医学図書館	296,169	197,703	7,640	4,827	4,885	2,326	2,076	1,089
旧医学部附属病院分院	36,292	20,644	468	246	619	407	209	139
大工・工学部(16室)	416,953	248,746	7,490	3,938	7,787	4,998	3,054	1,301
大人文・文学部	795,857	419,954	9,842	3,927	37,020	9,629	4,086	1,044
大理・理学部	241,297	202,178	8,096	5,562	5,482	4,501	2,727	1,909
農学生命科学図書館	349,739	152,062	11,235	5,287	4,106	2,064	3,938	1,930
経済学部図書館(2室)	647,344	289,141	11,854	4,771	10,341	3,818	1,356	631
教養学部図書館	1,044,785	551,747	5,161	3,127	20,912	11,530	3,908	1,877
大教育・教育学部	114,272	55,299	3,132	917	2,295	949	1,178	309
薬学図書館	40,292	30,236	551	299	588	407	242	134
大数理科学研究科	132,351	120,116	1,440	1,286	2,977	2,746	645	604
医科学研究所	60,760	51,006	1,272	954	1,432	1,382	266	192
地震研究所	47,999	29,557	1,680	815	668	89	1,147	580
東洋文化研究所	583,067	140,172	5,586	3,833	8,363	3,714	1,657	914
社会科学研究所	291,019	118,217	1,798	550	6,343	2,502	957	435
社会情報研究所	113,034	46,766	1,043	447	2,408	896	311	145
生産技術研究所	155,599	95,460	2,214	1,276	93	8	836	454
史料編さん所	463,626	10,413	2,133	172	9,092	244	874	1
分子細胞生物学研究所	22,729	20,994	390	361	652	628	360	166
宇宙線研究所	19,711	18,323	238	220	225	169	90	76
物性研究所	59,337	51,105	624	548	1,581	1,331	210	170
海洋研究所	37,927	28,500	1,897	841	735	669	1,288	557
総合研究博物館	4,373	2,053	2,358	625	150	7	619	102
情報基盤センター	7,933	3,568	150	87	13	7	61	47
アイソトープ総合センター	1,979	984	57	29	34	3	9	3
先端科学技術研究センター	73,305	54,371	1,539	1,272	684	310	22	6
新領域創成科学研究科	2,874	751	0	0	2,060	366	0	0
計	6,748,199	3,383,027	99,826	48,058	143,191	62,863	34,046	15,929
総合図書館	1,159,154	464,305	23,030	14,894	27,824	3,913	2,702	529
総計	7,907,353	3,847,332	122,856	62,952	171,015	66,776	36,748	16,458

(平成13年5月1日現在)



支出総額
215,481

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	人件費	物件費	施設費	計	一般会計	計
国立学校特別会計	72,231	72,542	48,230	193,003		22,478
国立学校	46,270	30,267		76,537	科学研究費	20,259
附属病院	13,883	19,242		33,125	一般会計	2,219
研究所	12,078	11,633		23,711		
産学連携等研究費		11,400		11,400		
施設整備費			48,230	48,230		
特別施設整備費			0	0		

(注) 国立学校の物件費には、奨学寄附金が含まれる。

《備考》

1. 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料 (13,555百万円)、病院収入 (24,910百万円)、奨学寄附金 (5,648百万円)、民間等との共同研究等収入 (12,251百万円)、その他 (1,403百万円)、計57,767百万円の収入がある。

(注) 自己収入額は、平成13年5月15日現在の額である。

2. 文部省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入金金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。

科学研究費補助金

研究種目	件数	実支出額（百万円）
特別推進研究	9	844
特定領域研究（A）	214	1,824
特定領域研究（B）	99	1,262
特定領域研究（C）	126	4,602
特別研究促進費	4	43
創成的基礎研究費	5	1,042
COE形成基礎研究費	9	2,287
地域連携推進研究費	12	251
基盤研究（A）	232	2,345
基盤研究（B）	741	3,355
基盤研究（C）	551	783
萌芽的研究	155	177
奨励研究（A）	412	421
特別研究員奨励費	1,068	1,023
計	3,637	20,259

（備考）

（平成12年度）

特別推進研究… 国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究
 特定領域研究… 21世紀の我が国の経済社会文化の発展に資するよう、基礎科学研究分野の水準向上・強化につながる領域や社会的要請の特に強い領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る
 特別研究促進費… 緊急かつ重要な研究課題の助成
 創成的基礎研究費… 新プログラム方式による研究の推進の助成
 COE形成基礎研究費… 卓越した研究拠点（COE）の形成の助成
 地域連携推進研究費… 地域における研究開発プロジェクト等と有機的な連携の下に推進する、実用の可能性の高い研究の助成
 基盤研究… 一人で行う研究または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究
 萌芽的研究… 独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究
 奨励研究（A）… 37歳以下の研究者が一人で行う研究
 特別研究員奨励費… 日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

外部資金

区分	件数	歳出額（百万円）	備考	
民間等との共同研究	228	1,448		
国・地方公共団体等からの受託	439	2,815	100/100	
出資金事業	261	6,694	110/100	
産学連携等研究費	受託研究			
	医薬品等臨床研究等	2,696	186	130/100
	上記以外からの受託	152	245	130/100
小計	3,548	9,940		
受託研究員等	620	97		
計	4,396	11,485 △ 85	（不課税に係る消費税相当分）	
奨学交付金	4,384	5,648		
合計	8,780	17,048		

（注）民間等との共同研究の歳出額は、文部科学省から配分される共同研究経費を含む。

（平成12年度）

地区名	部局等名称	電話番号	所在地	土地 (m ²)	建物 (m ²)
本郷地区	事務局	03(3815)6363	文京区本郷7-3-1	402,682	619,778
	附属図書館	03(5841)2603			
	法学政治学研究科・法学部	03(5841)3103			
	医学系研究科・医学部	03(5841)3304			
	医学部附属病院	03(3815)5411			
	工学系研究科・工学部	03(5841)6011			
	人文社会系研究科・文学部	03(5841)3704			
	理学系研究科・理学部	03(5841)4570			
	経済学研究科・経済学部	03(5841)5543			
	教育学研究科・教育学部	03(5841)3904			
	薬学系研究科・薬学部	03(5841)4719			
	新領域創成科学研究科	03(5841)8832			
	情報理工学系研究科	03(5841)4990			
	情報学環・学際情報学府	03(5841)8767			
	東洋文化研究所	03(5841)5833			
	社会科学研究所	03(5841)4904			
	社会情報研究所	03(5841)5902			
	史料編さん所	03(5841)5943			
	総合研究博物館	03(5841)2801			
	環境安全研究センター	03(5841)2973			
	遺伝子実験施設	03(5841)3034			
留学生センター	03(5841)2564				
大学総合教育研究センター	03(5841)2390				
保健管理センター	03(5841)2572				
素粒子物理国際研究センター	03(5841)4231				
医学教育国際協力センター	03(5841)3583				
浅野地区	工学部附属総合試験所	03(5841)7652	文京区弥生2-11-6	43,787	52,660
	低温センター	03(5841)2851			
	アイソトープ総合センター	03(5841)2881			
	原子力研究総合センター	03(5841)2902			
	情報基盤センター	03(5841)2710			
	大規模集積システム設計教育研究センター 高温プラズマ研究センター 等	03(5841)7652			
弥生地区	農学生命科学研究科・農学部	03(5841)5004	文京区弥生1-1-1	112,834	88,699
	農学生命科学研究科附属演習林	03(5841)5004			
	地震研究所	03(5841)5667			
	分子細胞生物学研究所	03(5841)7802			
	生物生産工学研究センター アジア生物資源環境研究センター 等	03(5841)5097 03(5841)7531			
向ヶ岡学寮	03(3811)3482	文京区弥生2-18-10	1,898	816	
追分学寮	03(3811)2368	文京区向丘1-12-7	1,576	911	
小石川地区	医学部附属病院分院	03(3943)1151	文京区目白台3-28-6	22,799	18,848
	理学系研究科附属植物園 等	03(3814)0138	文京区白山3-7-1	160,787	3,670
駒場地区	総合文化研究科・教養学部 数理科学研究科	03(5454)6014	目黒区駒場3-8-1	255,005	113,293
	先端科学技術研究センター	03(5452)5382	目黒区駒場4-6-1	97,433	102,501
	人工物工学研究センター	03(5453)5882			
	国際・産学共同研究センター	03(5452)6022			
	気候システム研究センター	03(5453)3950			
	生産技術研究所	03(5452)6008			
	駒場オープンラボラトリー	03(5452)5382			
	空間情報科学研究センター	03(5453)5690			
	先端経済工学研究センター	03(5452)5382			
インターナショナルロッジ (駒場ロッジ)	03(3485)1980	目黒区駒場4-6-29			
中野地区	教育学部附属中等教育学校	03(5381)9050	中野区南台1-15-1	48,663	22,127
	海洋研究所	03(5351)6342			

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (m ²)	建物 (m ²)
白金地区	医科学研究所 同 附属病院 インターナショナルロッジ (白金台ロッジ)	港区白金台4-6-1 03(3443)8111 港区白金台4-6-41 03(3473)5336	69,494	51,768
	白金学寮	港区白金台4-10-27 03(3442)9502	2,453	1,733
田無地区	農学生命科学研究科附属農場	西東京市緑町1-1-1 0424(63)1611	222,358	6,835
	農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	西東京市緑町1-1-8 0424(61)1528	91,219	834
	その他		43,642	17,915
三鷹地区	理学系研究科附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422(34)3739	32,445	2,735
	三鷹国際学生宿舎	三鷹市新川16-22-12	29,438	12,927
	井之頭学寮	三鷹市下連雀2-21-6 0422(47)6641	1,612	1,270
	三鷹馬場	三鷹市大沢2-21-1 0422(31)0838	(借入300) 5,444	288
その他 (都内)	豊島学寮	豊島区西巢鴨2-31-7 03(3940)4494	(地上権10) 8,584	3,006
	その他		(借入26,073) 67,818	(借入1,228) 84,118
北海道	人文社会系研究科附属北海文化研究 常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152(54)2387	(借入835)	(借入660) 213
	農学生命科学研究科附属北海道演習林	富良野市宇山部市街地2条通北1 0167(42)2111	(借入38,495) 227,557,989	4,434
岩手県	海洋研究所附属大槌臨海研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 0193(42)5611	(借入11,664) 35,145	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 0225(56)2004	(借入368)	92
茨城県	工学系研究科附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 029(287)8400	(借入26,676) 3,303	12,297
	農学生命科学研究科附属牧場	西茨城県岩間町大字安居3145 0299(45)2606	361,229	6,536
	物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根106-1 0292(87)8900	2,893	1,456
栃木県	理学系研究科附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288(54)0206	(借入11) 104,850	692
埼玉県	農学生命科学研究科附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494(22)0272	(借入6,141) 58,165,597	1,649

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (m ²)	建物 (m ²)	
千葉県	物性研究所	柏市柏の葉5-1-5 0471(36)3200	237,452	46,335	
	宇宙線研究所 新領域創成科学研究科	0471(36)3103 0471(36)3717		8,862	
	検見川総合運動場	千葉市花見川区花園町1035 043(273)8071	272,279	4,249	
	検見川地区	農学生命科学研究科附属緑地植物実験所	千葉市花見川区畑町1051 043(273)8326	47,031	1,161
		薬学系研究科附属薬用植物園	千葉市花見川区畑町1479 043(273)7413	3,973	515
	生産技術研究所附属千葉実験所	千葉市稲毛区弥生町1-8 043(251)8311	89,604	13,134	
	農学生命科学研究科附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709(4)0621	(借入3,790) 21,695,138	2,736	
神奈川県	理学系研究科附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468(81)4105	(借入167) 76,555	4,445	
	農学生命科学研究科附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463(71)0173	39,293	1,167	
山梨県	農学生命科学研究科附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555(62)0012	(借入331,106) 78,645	159	
	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551(25)2301	(借入59,280)	2,859	
長野県	理学系研究科附属天文学教育研究センター 木曾観測所	木曾郡三岳村10762-30 0264(52)3360	(借入64,823)	2,227	
	地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里宇川原田20-2 0267(92)2468	(借入19,999)	266	
岐阜県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳(7月~10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳(11月~6月) 0263(33)7456	(借入57,504)	1,438	
	宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設	古城郡神岡町東茂住字下町456-1 0578(5)2116	(借入2,748)	(借入55) 2,054	
静岡県	農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納457 0558(62)0021	(借入7) 2,460,144	1,015	
	農学生命科学研究科附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪2971-4 053(592)2821	(借入19,960)	2,618	
愛知県	農学生命科学研究科附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町11-44 0561(82)2371	12,646,323	1,642	
鹿児島県	医科学研究所附属奄美病害動物研究施設	大島郡瀬戸内町大字手安字須手802 09977(2)0373	8,834	523	
その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)		(借入155,697) (地上権7,165) 824,137	(借入1,762) 37,568	
総計		建物 国有地 借入 地上権	3,737,330 446,105 7,175	1,359,997 3,705	
船舶		(汽船) (雑船)	4,508t	11隻 41隻	

〈備考〉1. 総計欄は、演習林施設を除く。

2. () 内数字は外数である。

3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。

(平成13年3月31日現在)

講堂等施設

名称	設備等
大講堂 (安田講堂)	講堂 1,144席 (3階席 728 4階席 416) その他 便殿、展示室、控室等
弥生講堂	一条ホール 300席 会議室 1室 (40名) その他 展示室、ロビー
山上会館	会議室 6室 (99名 1室、16名 3室、28名 2室) 特別室 1室 (18名 1室) 研究室 7室 (2名 1室、1名 6室) その他 談話ホール、食堂、ロビー、応接室等
山上会館 龍岡門別館	宿泊室 18室 (ツインルーム 4室、シングルルーム 14室) 宿泊者用キッチン (3)、ランドリー (1) その他 食堂、ラウンジ等

学生寄宿舍等

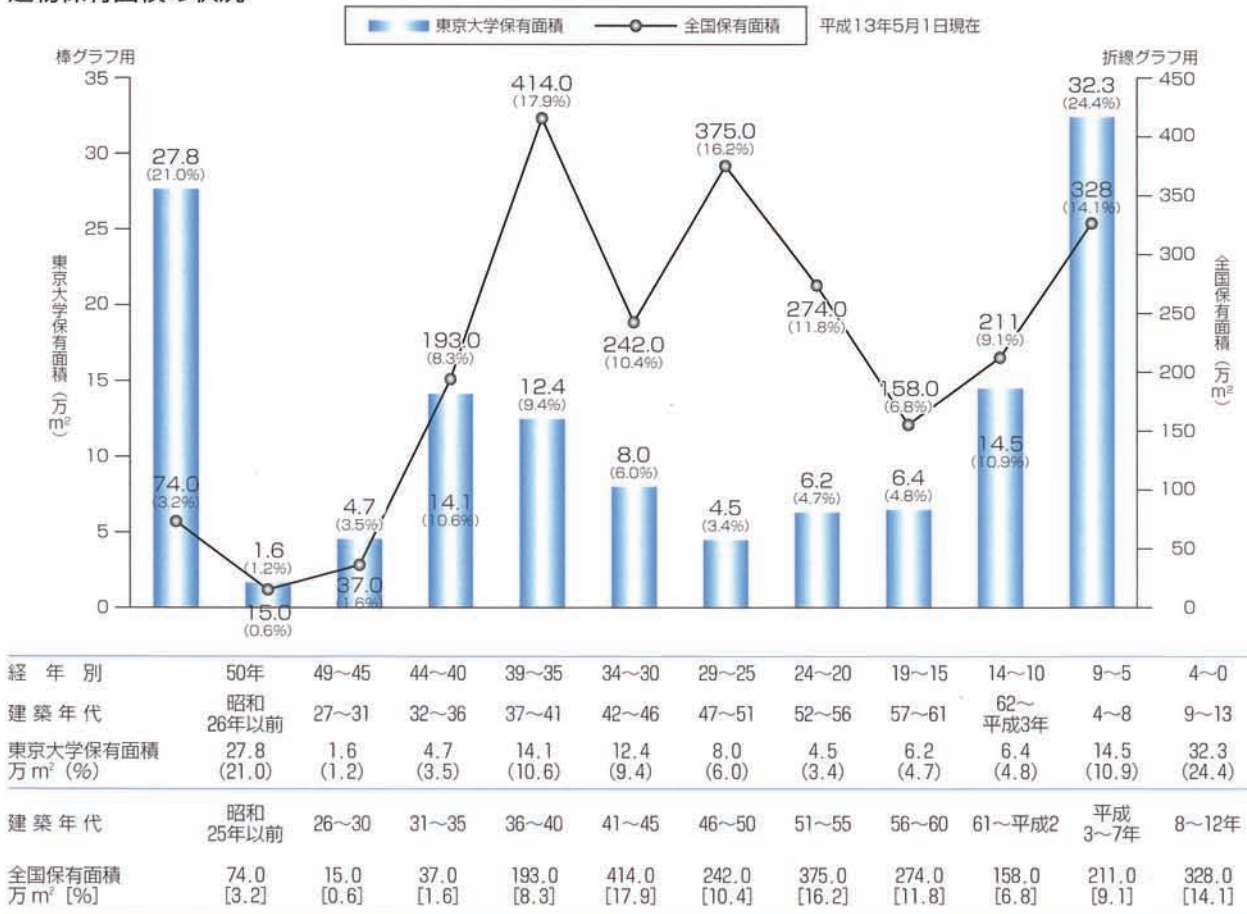
施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男
向ヶ岡学寮	66名	男
豊島学寮	150名	男
井之頭学寮	64名	男
白金学寮	92名	女
三鷹国際学生宿舍	605名	男・女 (留学生を含む)

体育施設・福利厚生施設等

本郷キャンパス	御殿下記念館(ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面 学生食堂(第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協(書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店(写真関係、靴、製本、文具、時計、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所
駒場キャンパス	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、ボクシング部・相撲部格技場 学生食堂、生協(書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所
検見川キャンパス	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス(定員175名)
その他	戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮

※色文字は福利厚生施設

建物保有面積の状況

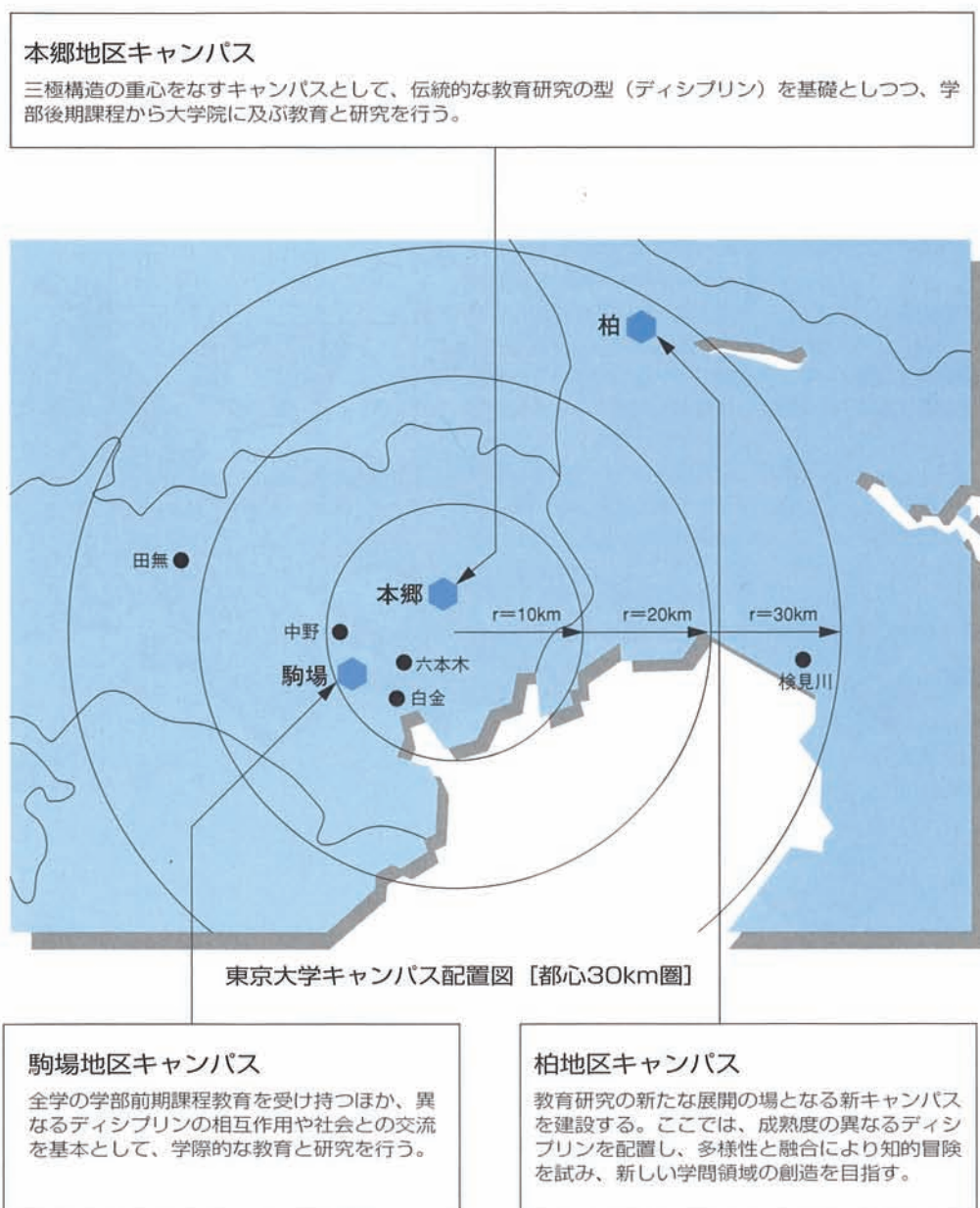


三極構造構想

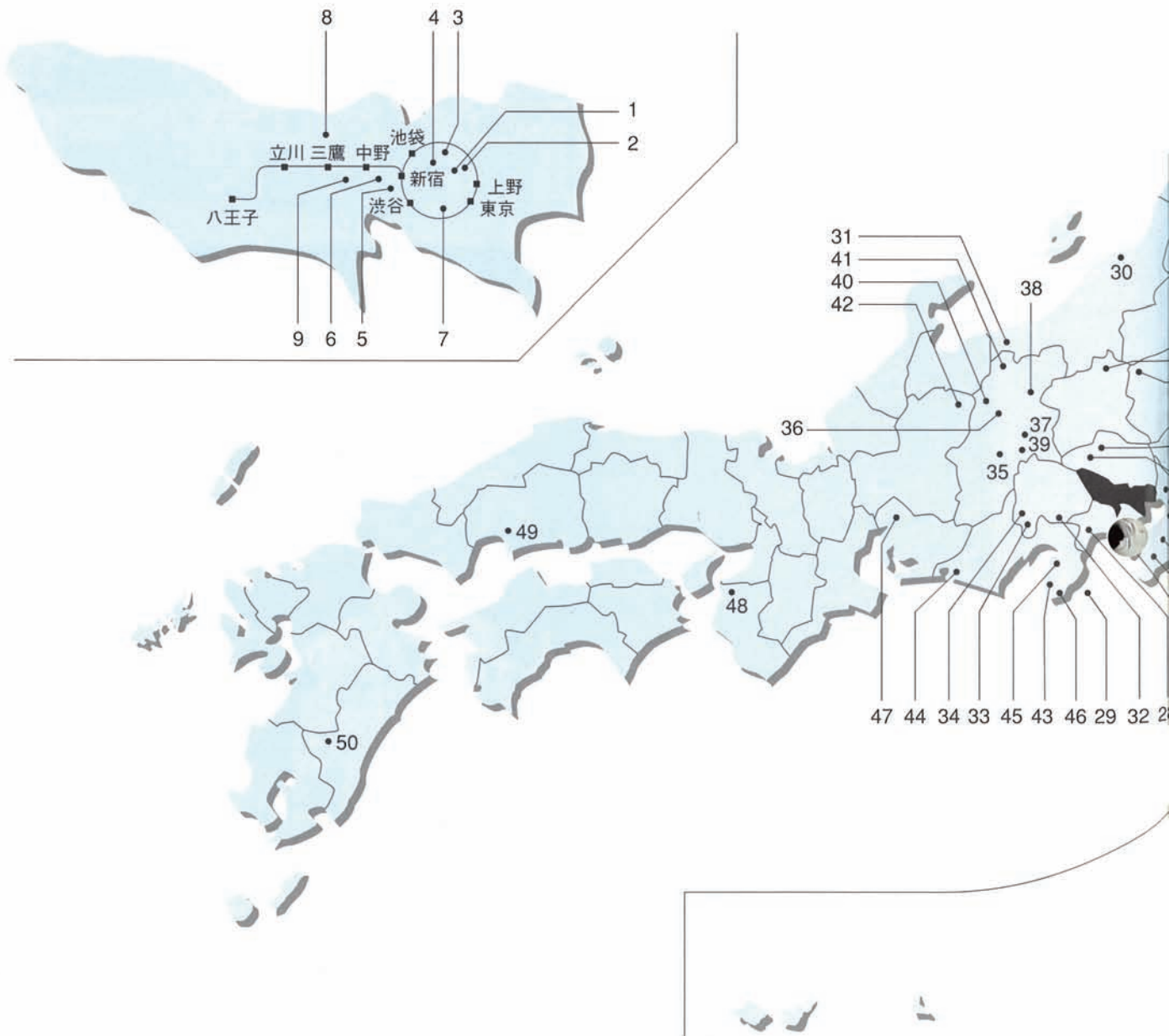
東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、①老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、②学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

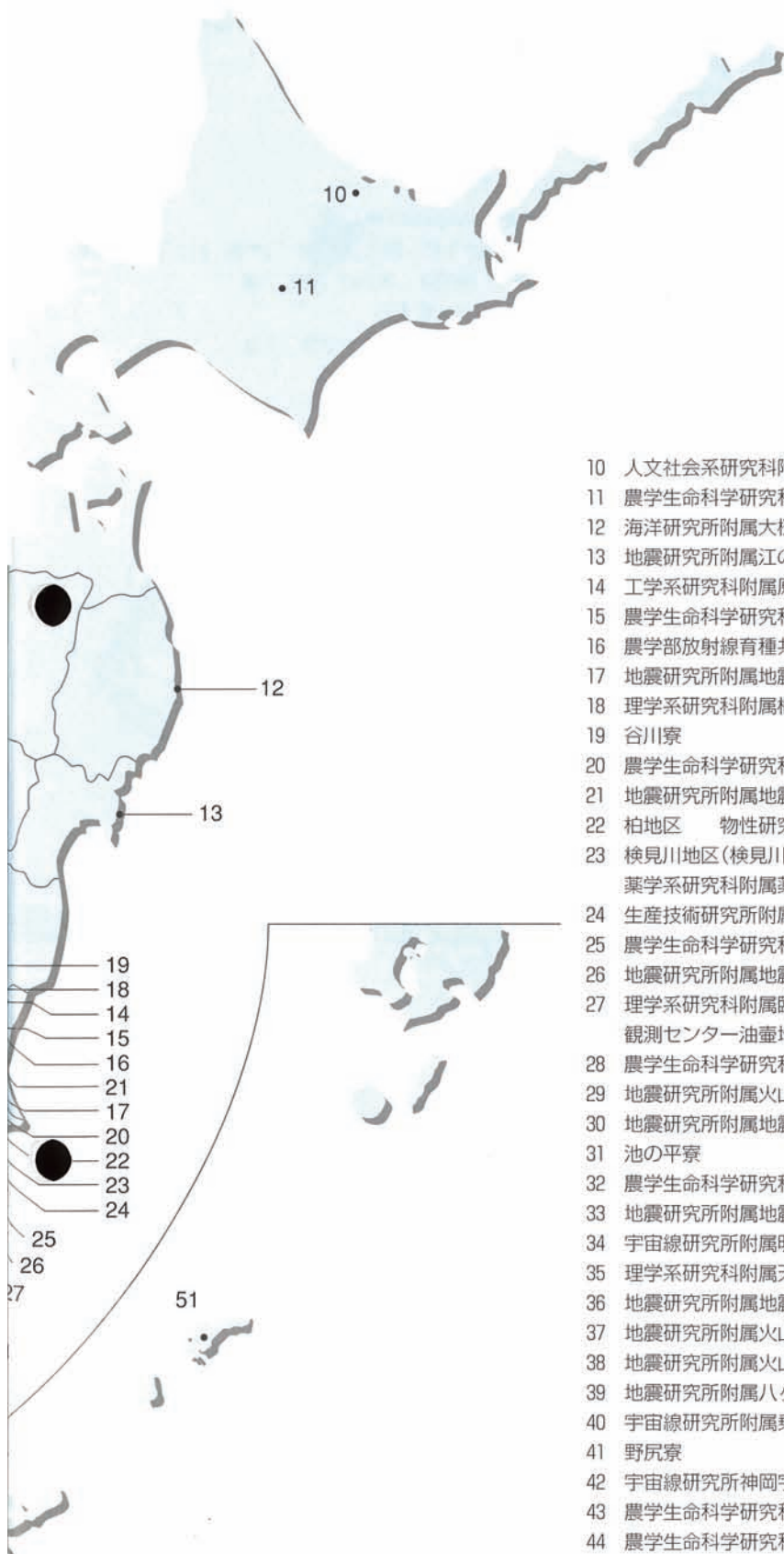
この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往來の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

現在、柏地区キャンパスにおいては、平成7年度補正予算により取得した用地に物性研究所及び宇宙線研究所の研究棟等が平成11年度末に完成し、両研究科が全面移転した。また、平成10年度補正予算により取得した新領域創成科学研究科の用地において施設整備が進められており、平成13年度当初から同研究科の先端生命科学専攻が本郷地区キャンパスから段階的に移転を行い、教育研究活動を開始することになり、三極構造構想は、その具体化に向けて一歩前進した。



- 1 本郷地区 事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部、薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、情報理工学系研究科、情報学環・学際情報学府、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、医学教育国際協力研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター等
- 2 浅野地区 工学部附属総合試験所、低温センター、アイソトープ総合センター、原子力研究総合センター、高温プラズマ研究センター、情報基盤センター、大規模集積システム設計教育研究センター等
- 3 弥生地区 農学生命科学研究科・農学部、農学生命科学研究科附属演習林、地震研究所、分子細胞生物学研究所、生物生産工学研究センター、アジア生物資源環境研究センター、インテリジェント・モデリング・ラボラトリー等
- 4 小石川地区 旧医学部附属病院分院、理学系研究科附属植物園等
- 5 駒場地区 総合文化研究科・教養学部、数理科学研究科、生産技術研究所、先端科学技術研究センター、人工物工学研究センター、国際・産学共同研究センター、気候システム研究センター、駒場オープンラボラトリー、空間情報科学研究センター、先端経済工学研究センター、インターナショナルロッジ等
- 6 中野地区 教育学部附属中等教育学校、海洋研究所
- 7 白金地区 医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ等
- 8 田無地区 農学生命科学研究科附属農場、農学生命科学研究科附属演習林田無試験地
- 9 三鷹地区 理学系研究科附属天文学教育研究センター等

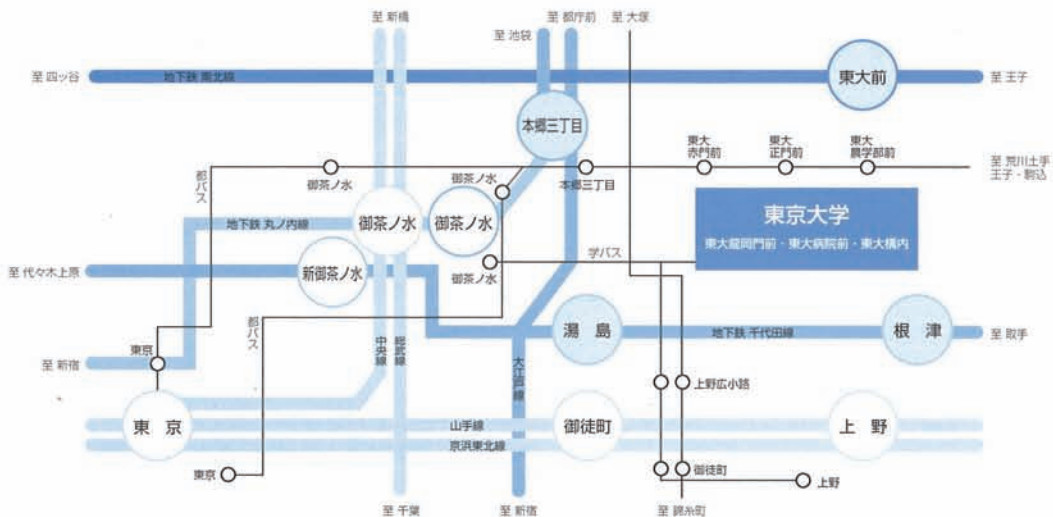




- 10 人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設
- 11 農学生命科学研究科附属北海道演習林
- 12 海洋研究所附属大槌臨海研究センター
- 13 地震研究所附属江の島津波観測所
- 14 工学系研究科附属原子力工学研究施設、物性研究所附属中性子散乱研究施設
- 15 農学生命科学研究科附属牧場
- 16 農学部放射線育種共同利用施設
- 17 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所
- 18 理学系研究科附属植物園日光分園
- 19 谷川寮
- 20 農学生命科学研究科附属秩父演習林
- 21 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- 22 柏地区 物性研究所、宇宙線研究所
- 23 検見川地区(検見川地区総合運動場、農学生命科学研究科附属緑地植物実験所、薬学系研究科附属薬用植物園)
- 24 生産技術研究所附属千葉実験所
- 25 農学生命科学研究科附属千葉演習林
- 26 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- 27 理学系研究科附属臨海実験所、地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- 28 農学生命科学研究科附属農場二宮果樹園
- 29 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所
- 30 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所
- 31 池の平寮
- 32 農学生命科学研究科附属富士演習林、山中寮
- 33 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所
- 34 宇宙線研究所附属明野観測所
- 35 理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所
- 36 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所
- 37 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所
- 38 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設
- 39 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所
- 40 宇宙線研究所附属乗鞍観測所、同鈴蘭連絡所
- 41 野尻寮
- 42 宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設
- 43 農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所
- 44 農学生命科学研究科附属水産実験所
- 45 戸田寮
- 46 下賀茂寮
- 47 農学生命科学研究科附属愛知演習林
- 48 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所
- 49 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所
- 50 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所
- 51 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設

本郷キャンパスへの経路

本郷三丁目 (地下鉄丸ノ内線)	徒歩 8分
// (都営大江戸線)	徒歩 6分
湯島駅又は根津駅 (地下鉄千代田線)	徒歩 8分
東大前駅 (地下鉄南北線)	徒歩 1分
御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用 丸ノ内 (池袋行) 一本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用 千代田線 (取手方面行) 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用 茶51 駒込駅、王子駅又は 東43 荒川土手行—東大 (赤門前、正門前、農学部前バス停) 下車
	学バス利用 学07 東大構内行—東大 (龍岡門前、病院前、構内バス停) 下車
上野駅及び御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用 都02 大塚駅行—湯島四丁目下車 (御徒町駅のみ)
	学バス利用 学01 東大構内行—東大 (龍岡門前、病院前、構内バス停) 下車



駒場キャンパスへの経路

- 渋谷駅 (JR 山手線等)
 - 私鉄利用 京王帝都井の頭線 (吉祥寺方面行) — 駒場東大前駅下車
- 下北沢駅 (小田急線) 及び、明大前駅 (京王帝都線)
 - 私鉄利用 京王帝都井の頭線 (渋谷行) — 駒場東大前駅下車

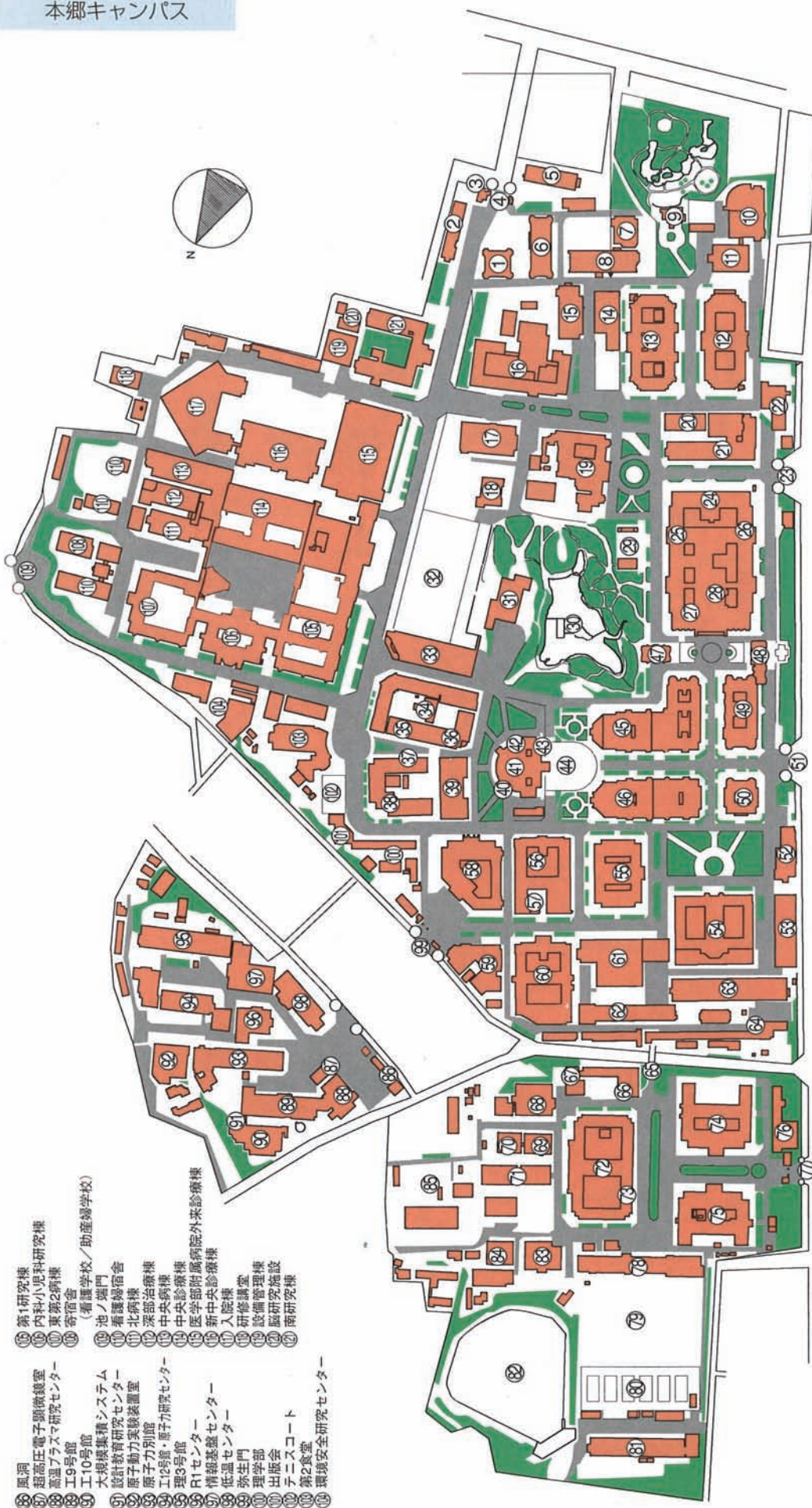


柏キャンパスへの経路

- 柏駅 (JR 常磐線、地下鉄千代田線)
 - 〈東武バス利用〉
 - 柏44 柏駅西口 (税関研修所経由国立がんセンター行) —がんセンター下車
 - 西柏01 柏駅西口 (柏の葉経由国立がんセンター行) —東大前下車
- 江戸川台駅 (東武野田線)
 - 徒歩30分



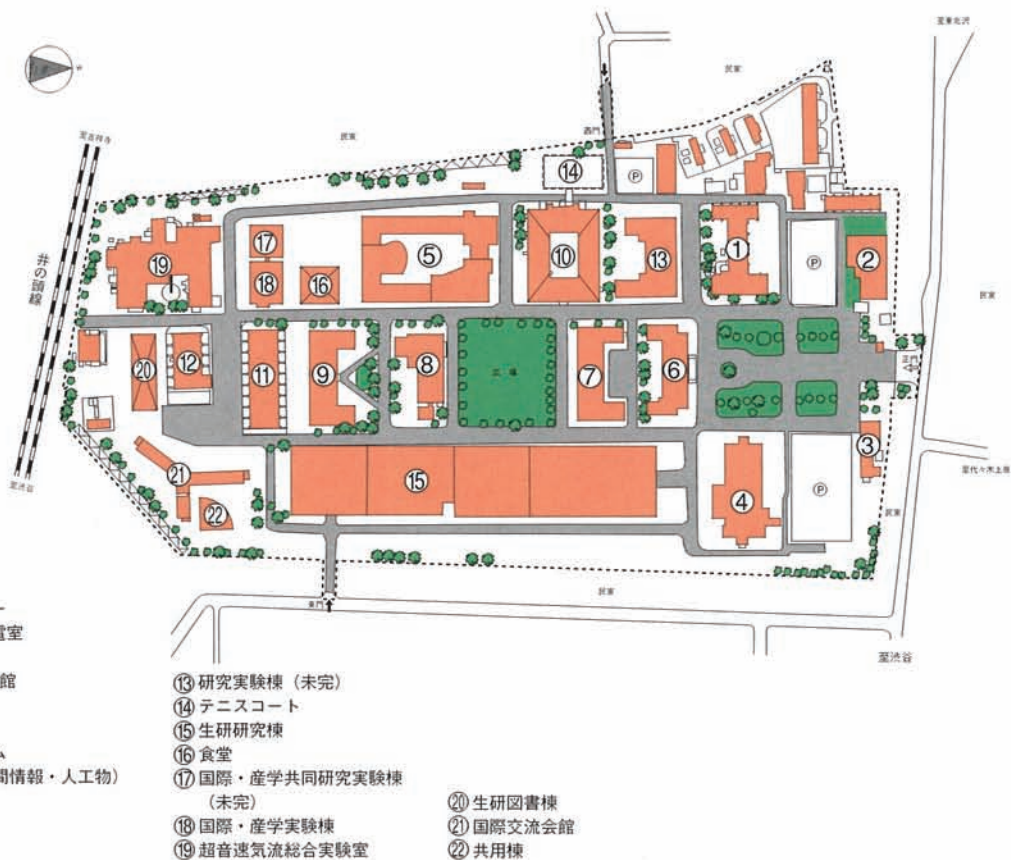
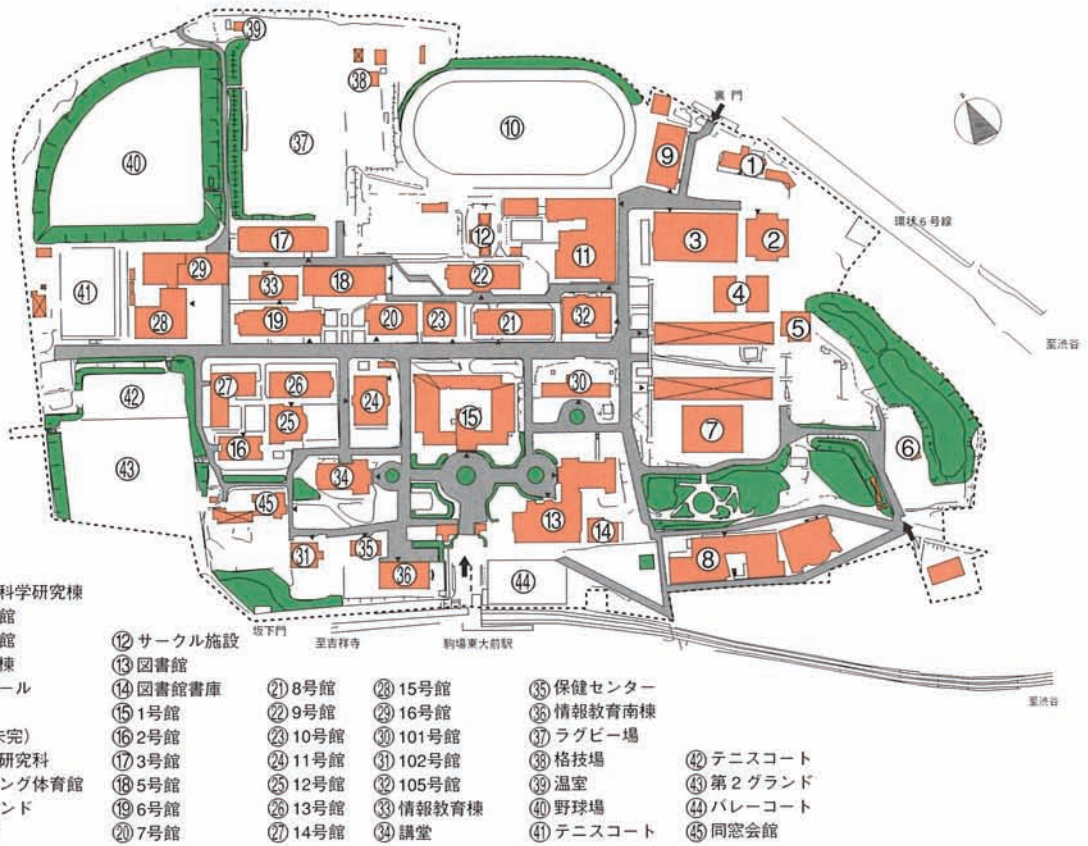
本郷キャンパス



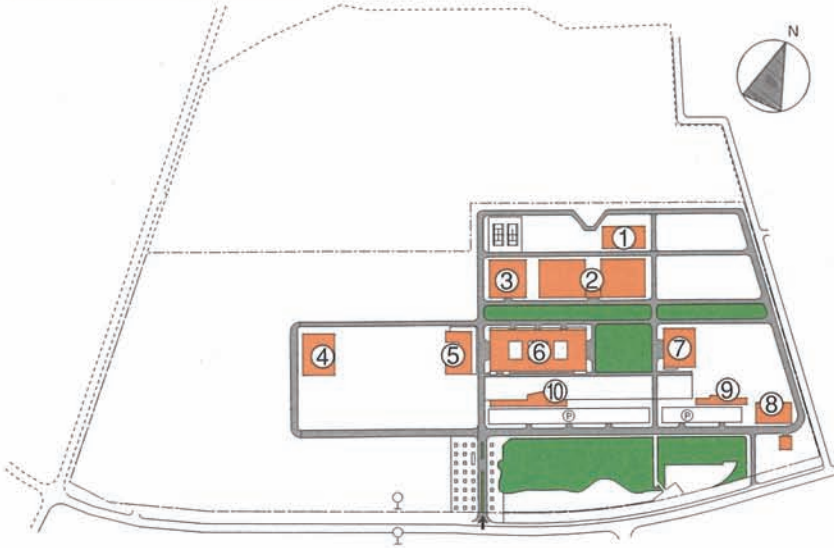
- ① 本部庁舎(事務局)
- ② 山上会館 龍岡門別館
- ③ 広報センター
- ④ 龍岡門
- ⑤ 看護学校・助産婦学校
- ⑥ 理5号館
- ⑦ 留学生センター
- ⑧ 大専総合教育センター
- ⑨ 医3号館
- ⑩ 承徳館
- ⑪ 総合研究博物館
- ⑫ 東文研
- ⑬ 理2号館
- ⑭ 医1号館
- ⑮ 医動物実験施設
- ⑯ 医3号館別棟
- ⑰ 医総合中央館(図書館)
- ⑱ 医学部国際協力センター
- ⑲ 七徳堂
- ⑳ 文系総合研究棟(未完)
- ㉑ 経済学部
- ㉒ 学生会分館
- ㉓ 赤門
- ㉔ 医3号館
- ㉕ 承徳館
- ㉖ 総合研究博物館
- ㉗ 東文研
- ㉘ 理2号館
- ㉙ 医1号館
- ㉚ 医動物実験施設
- ㉛ 医3号館別棟
- ㉜ 第1研究棟
- ㉝ 内科小児科研究棟
- ㉞ 専第2病棟
- ㉟ 寄宿舍
- ㊱ (看護学校/助産婦学校)
- ㊲ 池ノ端門
- ㊳ 看護婦宿舎
- ㊴ 北病棟
- ㊵ 深部治療棟
- ㊶ 中央診療棟
- ㊷ 理学部附属病院外来診療棟
- ㊸ 医学部附属病院外来診療棟
- ㊹ 新中央診療棟
- ㊺ 入館棟
- ㊻ 研修講堂
- ㊼ 設備管理棟
- ㊽ 図書館
- ㊾ 出版会
- ㊿ テニスコート
- ① 第2食堂
- ② 環境安全研究センター
- ③ 風洞
- ④ 超高圧電子顕微鏡室
- ⑤ 高温プラズマ研究センター
- ⑥ 工9号館
- ⑦ 工10号館
- ⑧ 大規模集積システム
- ⑨ 放射線研究センター
- ⑩ 原子動力実験装置
- ⑪ 原子力別館
- ⑫ 工12号館・原子力研究センター
- ⑬ 理3号館
- ⑭ RIセンター
- ⑮ 情報基盤センター
- ⑯ 低温センター
- ⑰ 留学生門
- ⑱ 理学部
- ⑲ 出版会
- ⑳ テニスコート
- ㉑ 第2食堂
- ㉒ 環境安全研究センター

- ① 弥生講堂
- ② 農正門
- ③ 分子細胞生物学研
- ④ グランド
- ⑤ テニスコート
- ⑥ 地震研
- ⑦ 野球場
- ⑧ パワリバーティカルセンター
- ⑨ 生物生産工学研究センター
- ⑩ インテリジェントリングラボラトリー
- ⑪ 農四書館
- ⑫ 農5号館
- ⑬ 農6号館
- ⑭ 農7号館
- ⑮ 農3号館
- ⑯ アジア生物資源環境研究センター
- ⑰ 農1号館
- ⑱ 農2号館
- ⑲ 工3号館
- ⑳ 工13号館
- ㉑ 工4号館
- ㉒ 工7号館
- ㉓ 工5号館
- ㉔ 工・給試特殊水構室
- ㉕ 陸橋
- ㉖ 総合研究棟
- ㉗ 法3号館
- ㉘ 工列品館
- ㉙ 工11号館
- ㉚ 工14号館
- ㉛ 工1号館
- ㉜ 工6号館
- ㉝ 工2号館
- ㉞ 情報学課・学際情報学研
- ㉟ 大講堂(安田講堂)
- ㊱ 保健管理センター
- ㊲ セクハラ相談室
- ㊳ 学生相談所
- ㊴ 中央食堂(地下)
- ㊵ 法文2号館
- ㊶ 法文1号館
- ㊷ 文3号館
- ㊸ 法4号館
- ㊹ 廊下記念館(地下)
- ㊺ 化学館
- ㊻ 連伝子実験施設
- ㊼ 理7号館
- ㊽ 理4号館
- ㊾ 産総研物理回廊研究センター
- ㊿ 新領域創成科学研究科
- ① 理1号館
- ② 学生部
- ③ 教育学部
- ④ 社会科学研
- ⑤ 史料編さん所
- ⑥ 社会情報研
- ⑦ 総合図書館
- ⑧ 戸道場
- ⑨ 三山池
- ⑩ 山上会館
- ⑪ 廊下グラウンド
- ⑫ 医総合中央館(図書館)
- ⑬ 医学部国際協力センター
- ⑭ 七徳堂
- ⑮ 文系総合研究棟(未完)
- ⑯ 経済学部
- ⑰ 学生会分館
- ⑱ 赤門
- ⑲ 医3号館
- ⑳ 承徳館
- ㉑ 総合研究博物館
- ㉒ 東文研
- ㉓ 理2号館
- ㉔ 医1号館
- ㉕ 医動物実験施設
- ㉖ 医3号館別棟

駒場キャンパス



柏キャンパス



- ① 物性研SOR実験棟
- ② 物性研研究棟
- ③ 物性研低温・極限棟
- ④ 新領域先端生命科学研究棟
- ⑤ 新領域総合研究実験棟（未完）
- ⑥ 物性研本館
- ⑦ 宇宙線研究実験棟
- ⑧ 設備センター
- ⑨ 共同利用研究者宿泊棟
- ⑩ 福利・交流施設

白金キャンパス



- ① 臨床研究B棟
- ② 臨床研究A棟
- ③ 合同ラボ
- ④ 総合研究棟（未完）
- ⑤ 診療棟（未完）
- ⑥ MRI棟
- ⑦ 診療棟
- ⑧ 医科研1号館
- ⑨ 2号館
- ⑩ 白金ホール
- ⑪ ヒトゲノム解析センター
- ⑫ 研究実験棟
- ⑬ FI 発生工学棟
- ⑭ 動物センター
- ⑮ アムジェンホール
- ⑯ 国際交流会館
- ⑰ 看護婦宿舎
- ⑱ 資料館

中野キャンパス



- ① 観測機器倉庫
- ② 海洋研研究実験棟A
- ③ 海洋研研究実験棟B
- ④ 海洋研研究実験棟E
- ⑤ 海洋研研究実験棟C
- ⑥ 総合教育棟（未完）
- ⑦ プール
- ⑧ 300mトラック
- ⑨ 附属中等教育学校
- ⑩ 体育館
- ⑪ 軟式野球場



発行 東京大学
編集 東京大学 広報室
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1
Tel. 03-3811-3393